

平成 29 年度 事業運営総括

平成 29 年度は、ギャラリースペースの新設と図書情報室のリニューアルが実施され、男女共同参画センターと当協会にとって、新たなページが刻まれた年でもありました。男女共同参画について、より身近に親しみ、感じることのできる新たな「場」の誕生を契機として、男女共同参画の更なる拡がりや深まりに向けた取組を強めているところでもあります。

事業展開においては、前年度に引き続き「女性活躍推進事業」や「女性の防災リーダー育成事業」、「性暴力被害者支援事業」など、男女共同参画推進の担い手の育成にも注力を致しました。更に若年層を対象とした「デートDV 予防講座」は、高校からの依頼も増加し、社会的関心の高まりとともに、着実に定着しつつあります。

今後も社会の動きを鋭敏に察知し、課題やニーズに即した事業を地域の様々な機関団体とも連携協力し、一層の充実・強化を図ってまいります。

一方、管理運営面においては、平成 28 年度に単年度黒字化を果たしましたが、安定的財政運営を目指すべく、継続した効率的・効果的な業務管理に努めた結果、平成 29 年度も黒字を計上することができました。しかし、組織運営面では、若手職員退職による年齢構成の偏重など、組織の継続発展という観点において懸案課題が生じています。これからも協会としての責務を果たし、安定的な運営継続を図っていくためにも、円滑な世代交代を見据えた、組織の活性化、人材の育成・採用など、組織運営面での充実・強化を図ってまいります。

そして平成 31 年度からのセンター指定管理者の応募、更に自律化といった動きに確実に呼応し、様々な環境変化にも柔軟に対応できる安定的かつ強固な経営基盤の確立に向けて努めてまいります。

(公財)京都市男女共同参画推進協会

公益目的事業1(定款第4条)

			頁
1. 男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供 (第1号)	(1) 図書資料の収集と提供		8
	(2) 情報発信事業	① インターネットでの情報発信	9
		② 啓発誌・講座案内の発行	10
2. 男女共同参画社会の形成のための調査及び研究 (第2号)	調査研究	① データブック作成(隔年)	11
3. 男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援 (第3号)	(1) 真のワーク・ライフ・バランス推進事業	① 男性の家事・育児参画講座	12
		② 両立支援事業	13
	(2) 企業・地域への男女共同参画推進事業	① みんなで考える男女共同参画講座	14
		② 理系女子応援セミナー	15
		③ 京で輝く！女性活躍推進プロジェクト	16
	(3) 教養・健康増進事業	運動実技講座 ① うた講座 その他教養講座	18
	(4) 保育事業	事業参加者の保育 ① 施設利用者の保育 親子のふれあい広場	19

公益目的事業2(定款第4条)

			頁	
4. 男女共同参画に関する相談 (第4号)	(1) 相談業務	① 一般相談・専門相談	20	
		(2) 相談事業	① DV被害当事者のための自立 支援事業	21
		② 大学相談室派遣事業		22
	(3) 関係機関連携 苦情・要望等処理制度の受付			23

公益目的事業3(定款第4条)

	頁												
5. 男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進 (第5号)													
(1) 地域コミュニティ活性化の促進事業	<table> <tr> <td>① 京都市男女共同参画市民会議 (ウイングスフォーラム)</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>② センター利用者や地域との協働事業</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>③ ピンクリボン活動啓発事業</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>④ 中京区民ふれあい人権講演会</td> <td>27</td> </tr> </table>	① 京都市男女共同参画市民会議 (ウイングスフォーラム)	24	② センター利用者や地域との協働事業	25	③ ピンクリボン活動啓発事業	26	④ 中京区民ふれあい人権講演会	27				
① 京都市男女共同参画市民会議 (ウイングスフォーラム)	24												
② センター利用者や地域との協働事業	25												
③ ピンクリボン活動啓発事業	26												
④ 中京区民ふれあい人権講演会	27												
(2) ドメスティック・バイオレンス対策事業	<table> <tr> <td>① DV・性暴力被害者支援講座</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>② DV予防講座</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>③ インストラクター及びサポーター活用事業</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>④ パープルリボンの取り組み他</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>⑤ DV防止啓発講座</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>⑥ 写真展PROJECT STAND</td> <td>34</td> </tr> </table>	① DV・性暴力被害者支援講座	28	② DV予防講座	29	③ インストラクター及びサポーター活用事業	31	④ パープルリボンの取り組み他	32	⑤ DV防止啓発講座	33	⑥ 写真展PROJECT STAND	34
① DV・性暴力被害者支援講座	28												
② DV予防講座	29												
③ インストラクター及びサポーター活用事業	31												
④ パープルリボンの取り組み他	32												
⑤ DV防止啓発講座	33												
⑥ 写真展PROJECT STAND	34												
(3) 人材・団体育成事業	<table> <tr> <td>① 市民活動サポート事業</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>② 女性の防災リーダー育成事業</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>③ 共催・後援事業 講座受講生のグループ育成</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>④ 相談員養成講座</td> <td>38</td> </tr> </table>	① 市民活動サポート事業	35	② 女性の防災リーダー育成事業	36	③ 共催・後援事業 講座受講生のグループ育成	37	④ 相談員養成講座	38				
① 市民活動サポート事業	35												
② 女性の防災リーダー育成事業	36												
③ 共催・後援事業 講座受講生のグループ育成	37												
④ 相談員養成講座	38												
京都市男女共同参画センターの (4) 目的利用団体に対する施設管理業務	39												

収益事業

	頁
京都市男女共同参画センターの 目的利用団体以外に対する施設 管理業務	41

財団運営

	頁
経営管理、組織・人事管理	42
財務運営	44

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供		条項	第1号	
事業名	図書資料の収集と提供		事業企画課		
講座名					
目的	男女共同参画推進拠点としての情報発信力の向上 ・男女共同参画に関する情報・資料の収集 ・図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	2,872 (うち特定資産1,500 受託料222)	2,785	87		

事業の計画

1. 実施内容
・ 男女共同参画に関する情報・資料の収集 ・ 図書情報室利用者への適切なレファレンスの実施
2. 事業実施における課題
新たな図書スペースの効果的な活用法
3. 実績
<別紙1-1>「平成29年度 図書資料の収集と提供」(p.47) <別紙1-2>「平成29年度 図書情報室利用者アンケート」(p.48)
4. 概要と成果
ギャラリースペース工事のため5月1日から閉室していた図書情報室を9月21日にリニューアルオープンした。記念事業として、「本の福袋」(注1)と「読書通帳」(注2)を提供した。 また、図書情報室縮小に伴う廃棄図書のリサイクルとして、ギャラリースペースにて市民を対象とした譲渡会を実施した(注3)。 (注1) 中身の見えない袋に、共通したテーマの本を数冊入れた福袋。 (注2) 読んだ本のタイトルやコメントを記入できるウイングス京都オリジナルの手帖。 (注3) 3月16日(木)～25日(日)まで、335人 2364冊譲渡

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	情報発信事業			事業企画課	
講座名	インターネットでの情報発信				
目的	ICT(情報通信技術)及びその他ツールを利用した情報発信により、男女共同参画の促進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,200	1,171	29		

事業の計画

1. 実施内容
・ ホームページの更新(随時) ・ メールマガジン「Wings Press」(月1回・号外) ・ 図書情報室ブログ「まちなかの本の森」(休止中) ・ Facebook(随時) ・ Twitter(随時)
2. 事業実施における課題
Facebook・Twitterの効果的な活用方法
3. 実績(平成30年3月末現在)
ホームページの全ページを対象にSSL(注1)を実装した。 (前年度までは、申込みフォームのみ実装) ○メールマガジン「Wings Press」 登録者数合計 2,379人 ○Facebook いいね数 527人 ○Twitter フォロワー数 1,147人
4. 概要と成果
利用者の個人情報を守るため、ウイングス京都のホームページ全ページにおいてSSLを導入した。 今年度は、SSLの導入により、ウェブページのアドレスが変更になり、従来の手法でアクセスログ解析を実施できなかった。次年度以降はGoogleが提供する無料のアクセス解析ツールを利用し解析を行う予定。

(注1)インターネット上でデータを暗号化して送受信する仕組み。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する情報及び資料の収集、保存及び提供			条項	第1号
事業名	情報発信事業			事業企画課	
講座名	啓発誌・講座案内の発行				
目的	男女共同参画に関する情報発信				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,670	1,161	509		

事業の計画

1. 実施内容
・ 啓発誌「男女共同参画通信」の発行 年2回 各 20,000部 ・ 講座案内「ウイングスきょうと」の発行 年6回(4・5月号) 7,500部 (それ以外)各 8,000部
2. 事業実施における課題
啓発誌「男女共同参画通信」におけるタイムリーなテーマ選定
3. 実績
啓発誌「京都市男女共同参画通信」は、『vol.45 あなたにとって‘働き方改革’とは？「働く」を考える』を発行した。 講座案内「ウイングスきょうと」は、それぞれ偶数月の1日に発行した。
4. 概要と成果
講座案内「ウイングスきょうと」では、広報の時期の前倒しによる事業の安定した周知を図り、集客に貢献できるよう努めた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の形成のための調査及び研究		条項	第2号	
事業名	調査研究		事業企画課		
講座名	データブック作成(隔年)				
目的	京都市の男女共同参画の現状を市民に情報提供することや、男女共同参画をテーマに調査分析を行うことで、男女共同参画を促進させる。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	0	0	0		

事業の計画

1. 実施内容
データブックに掲載されている最新データの収集及び研究を行う。
2. 事業実施における課題
男女共同参画に関連する最新データの把握と効果的な活用
3. 実績
隔年発行となったため、今年度は発行なし。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	真のワーク・ライフ・バランス推進事業			事業企画課	
講座名	男性の家事・育児参画講座				
目的	男性が家庭や地域に戸惑うことなく参画し、ワーク・ライフ・バランスを維持するための支援				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	430	102	328		

事業の計画

1. 実施内容
・ 男性が家事・育児参画を通し、働き方の見直しなどWLBについて考える講座を実施(全3回)
2. 事業実施における課題
育児期だけの家事参画だけでなく、家事を日常生活の一部としてとらえるための働きかけ
3. 実績 回数(3) 定員(20) 応募者数(42) のべ参加者数(61) 定員充足率(102%) 同伴者込のべ参加者数(110)
はじめてパパの育児講座 0才ちゃんと遊ぼう! 暮らそう! 楽しもう! 全3回 ①「赤ちゃんとの遊び方実習」 【日時】平成29年6月24日(土)10:00~13:00 ②「赤ちゃんの発達と看護、パートナーとのコミュニケーション」 【日時】平成29年7月8日(土)10:00~12:00 【講師】①②阿川勇太(保健師・保育士・看護師・ファザーリングジャパン関西メンバー) ③「パパママごはんから取り分けて作る離乳食の調理実習」 【日時】平成29年7月22日(土)10:00~12:00 【講師】給食人サークル11名
4. 概要と成果
初めて父親になる男性を対象に、赤ちゃんとの接し方や離乳食の作り方等を学ぶことで、積極的に家事・育児に参画するきっかけとなる講座を実施した。1回目と3回目では基本的な世話や、赤ちゃんの発達に応じた遊び、簡単にできる離乳食づくりを実習を通して学んだ。2回目では父親と母親別にグループワークを行い、育児に対する価値観の違いについて理解した。育児も家事も基本的にはパートナーとのコミュニケーションが基本となるため、今回の講座を通してパートナーと一緒に「子育て」する楽しさを共有できた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	真のワーク・ライフ・バランス推進事業			事業企画課	
講座名	両立支援事業				
目的	育児と仕事が両立できる就業継続支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	510	126	384		

事業の計画

1. 実施内容
育児中の女性を対象に、安心して職場復帰し、主体的にキャリア構築できる講座を実施(全3回)
2. 事業実施における課題
企業や関連機関との連携による効果的な広報
3. 実績 ①定員(30) 応募者数(18) 参加者数(16) 定員充足率(53%) ②定員(30) 応募者数(15) 参加者数(14) 定員充足率(46%) ③定員(30) 応募者数(19) 参加者数(15) 定員充足率(50%)
働くママを応援！育休ママの『安心』情報交換会 ①ママ情報会 保活は今、まさに始まっている？！ 【日時】平成29年11月21日(火)10:30～12:30 【講師】椿本亮一(京都市子ども若者はぐくみ局幼保総合支援室 保育利用調整係長) 大野美穂子(京都市ファミリーサポートセンター職員) 奥山佑(京都市子ども若者はぐくみ局育成推進課 企画係長) 金高公美(つどいの広場 いっぽ) ②防げワンオペ！夫婦で子育てシュミレーション 【日時】平成29年12月9日(土)10:30～12:30 【講師】川端美智子(株式会社ライフキャリアデザイン・アソシエツ代表取締役・当協会理事) ③仲間がいるって安心する～ランチ交流会～ 【日時】平成30年1月23日(火)10:30～13:30 【講師】ト部眞規子(NPO法人 マドレボニータ)
4. 概要と成果
①子育てに関する地域の資源について知るため、保育園・ファミリーサポート・つどいの広場について、情報を得た。 ②カップルでの参加を原則とし、ふたりで子育てする意識を互いに高めるため、グループで話し合うワークショップを開催した。 ③講義やワーク、交流会を通し、自分を大切にしながら復職に備えていくことを学んだ。 月1回、3回連続の講座として企画したが、実際に3回とも出席されたのは5人だった。最終回では、初参加が1/3を占め、連続性が活かしきれない事業になった。参加者の満足度は高かったなので、連続して参加してもらえよう工夫したい。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			事業企画課	
講座名	みんなで考える男女共同参画講座				
目的	男女共同参画についての基礎知識を学ぶ機会として、一般、企業、学校教職員、PTA等の団体を対象に、男女共同参画に関する基礎用語や事象の解説などを行う講座を実施するとともに、男女共同参画の課題解決に向けた学習支援を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	585	192	393		

事業の計画

1. 実施内容
①定期開催 一般市民向け基礎講座(年4回 ウィングス京都にて実施) ②出前講座 企業・教職員・団体向け基礎講座(希望に応じてテーマ・会場を選定) ＜講座テーマ＞・ 男女共同参画基礎講座 ・ 男女平等教育推進について ・ 子育て世代の男女共同参画 ・ DV・デートDV ・ セクシュアルハラスメント ・ 働くあなたの真のワーク・ライフ・バランス ・ 防災と男女共同参画 ・ LGBTって何？
2. 事業実施における課題
新たなニーズ発掘と充実したプログラムづくり
3. 実績
今年度は年間43回の講座を実施し、1,539人の参加となった。そのうち定期開催は、4回それぞれ異なるテーマで実施した。 また、定期開催、出前講座とは別に、36件の学習相談に応じた。 ＜別紙2-1＞「平成29年度『みんなで考える男女共同参画講座』年間利用数」(p.50) ＜別紙2-2＞「学習相談」(p.51)
4. 概要と成果
男女共同参画に関する国内外の動きやデータを確認し、男女共同参画社会の実現に向けた学びの場を提供した。出前講座では、特に「ワーク・ライフ・バランス」「セクシュアル・ハラスメント」等で活用できるデータやワークシートを追加し、好評を得た。これまでの防災事業の取組の中で、現場における男女共同参画の課題を共有したことにより消防局からの依頼が増加した。その他、京都府下の市町村からの有料対象となる依頼も増加した。依頼が増えてきているため、対応できる職員を育成し、他の業務との調整をはかりたい。 定期開催では、目的利用団体からの参加も多く、交流しながら男女共同参画について考えられるよう工夫した。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援		条項	第3号	
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業		事業企画課		
講座名	理系女子応援セミナー				
目的	・子どもたちが理科ならびに科学への興味を持つきっかけづくりを行う。 ・子どもの興味関心や進路選択に影響を与える保護者の理科ならびに科学への関心を促すとともに、内包するジェンダーの問題への気づきを促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	580	555	25		

事業の計画

1. 実施内容
女子小学生とその保護者を対象に、理科教室と保護者向けのセミナーを実施する。 7月～9月(全3回)／協力:「科学クラブ26」
2. 事業実施における課題
・ 男女共同参画の視点をふまえた保護者へのアプローチ ・ 協働団体とのジェンダーの視点の共有とプログラムへの反映
3. 実績 定員(30組) 応募者数(48組) 参加者数(30組(子ども33人)／のべ189人) 定員充足率(100%)
「未来のリケジョを応援する理科教室」 全3回 ①「科学の力でアイスを作ろう！」 【日時】平成29年7月9日(日)13:00～15:00 【講師】工藤博幸(奈良学園中学校・高等学校教諭) ②「種の変身～食べ物からおもちゃまで」／保護者向けロールモデルトーク「ウチの娘はりケジョです」／子ども向け工作「変形コマを作ろう！～ほんとに回るの？～」 【日時】平成29年7月30日(日)13:00～15:00 【講師】羽田智子(京都市青少年科学センター)・羽田悦子(元京都市立小学校教諭) 青野昭芳(科学クラブ26代表) ③「生きものから学ぶ」 【日時】平成29年9月10日(日)13:00～15:00 【講師】坂東忠司(京都教育大学名誉教授)
4. 概要と成果
理科の世界が身近にあり、そして奥が深いことを感じられる構成で、女子児童がより理科に興味を持てる講座を提供した。低学年にはやや高度な内容も含まれていたが、平易な説明や手法を用いて理解を深めることができた。 特に、理系の娘を育てた「先輩お母さん」のトークは本講座の特色であり、保護者に向け、性別によって子どもの進路・可能性を限定しない、というメッセージを伝えることができた。また、理系の女子学生を中心としたティーチングアシスタントの活用は、講座をスムーズに進めると同時に、女子児童へのロールモデルの提示にもなり、有意義であった。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			担当	事業企画課
講座名	京で輝く！女性活躍推進プロジェクト				
目的	働き方改革等を進める「経営側」と、女子大学生や若手社員といった「働く側」の二方向から、女性野活躍推進について考える機会を持つ。				
対象					
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	2,000	2,000	0		

事業の計画

1. 実施内容
女性の活躍推進の課題とその解決、経営効果を企業や学生等市民に広く共有することで、女性活躍を促進するためのシンポジウム及びセミナーの企画運営を実施する。 ①-1 女子大学生対象ロールモデルトーク(2回)、①-2 若手女性社員対象セミナー(1回) ①-3 一般男性社員及び女性社員対象セミナー(1回) ②女性活躍推進シンポジウム(基調講演+パネルディスカッション)(1回)
2. 課題
企業規模・業種を越えた女性活躍のあり方を学ぶプログラム構成
3. 実績 ①-1 回数(2) 定員(100) 参加者数(380) 定員充足率(380%) ①-2 回数(1) 定員(30) 参加者数(18) 定員充足率(60%) ①-3 回数(1) 定員(50) 参加者数(18) 定員充足率(36%)
①-1 「ロールモデルトーク @龍谷大学」 【日時】平成29年11月1日(水)10:45～12:15 「ロールモデルトーク @同志社大学」 【日時】平成29年11月1日(水)16:40～18:10 ①-2 「手に入れよう！私のHappyキャリア」 【日時】平成30年1月20日(土)13:30～16:00 ①-3 ワールドカフェ「ホンネで話そう！多様な働き方」 【日時】平成30年2月17日(土)16:30～18:00
4. 概要と成果
「輝く女性応援京都会議」(事務局:京都市・京都府・京都労働局・京都商工会議所)受託事業 ①どのセミナーも、それぞれの対象に対し、キャリアと今後迎えるライフイベントとを両立し、働き続けることへのイメージがつかめる講座となり、参加者からも好評価であった。今回、初めて的一般男女に対する事業実施に際し、シンポジウム及びパネルディスカッションと連動させる形を取った。話題のベースができていたため、短時間で充実した時間を取ることができたが、全体の拘束時間が長く申込みの半数しか出席が得られなかったため、開催日時については検討が必要である。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	企業・地域への男女共同参画推進事業			担当	事業企画課
講座名	京で輝く！女性活躍推進プロジェクト				
目的	働き方改革等を進める「経営側」と、女子大学生や若手社員といった「働く側」の二方向から、女性の活躍推進について考える機会を持つ。				
対象					
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	2,000	2,000	0		

事業の計画

1. 実施内容
女性の活躍推進の課題とその解決、経営効果を企業や学生等市民に広く共有することで、女性活躍を促進するためのシンポジウム及びセミナーの企画運営を実施する。 ①-1 女子大学生対象ロールモデルトーク(2回)、①-2 若手女性社員対象セミナー(1回) ①-3 一般男性社員及び女性社員対象セミナー(1回) ②女性活躍推進シンポジウム(基調講演+パネルディスカッション)(1回)
2. 課題
企業規模・業種を越えた女性活躍のあり方を学ぶプログラム構成
3. 実績 ② 回数(1) 定員(240) 参加者数(150) 定員充足率(63%)
②「女性活躍推進シンポジウム～自分らしく働きたい、すべての人へ～」 【日時】平成30年2月17日(土)13:00～16:00 ・基調講演『多様な働き方が新たな価値をつくる』 【講師】出口 治明(立命館アジア太平洋大学 学長／ライフネット生命保険株式会社 創業者) ・パネルディスカッション『女性活躍がもたらす価値と評価軸』 【モデレーター】白河桃子(少子化ジャーナリスト／内閣官房「働き方改革実現会議」有識者議員) 【パネリスト】 西岡真帆(清水建設株式会社 人事部 ダイバーシティ推進室長) 平田智子(日本電産株式会社 人事部長 兼 女性活躍推進室長) 出口 治明(立命館アジア太平洋大学 学長／ライフネット生命保険株式会社 創業者)
4. 概要と成果
②基調講演とパネルディスカッションを通じて、女性活躍推進・働き方改革がなぜ必要なのか、阻害要因となる意識や環境にどんなアプローチができるのかを考えることができた。参加者満足度は非常に高く、特に基調講演では、80%が「大変良かった」と回答している。会場内に時折笑いが起こる良い雰囲気の中で、多くの方が、女性活躍・多様な働き方の推進意義を理解し、自らも新たな価値を手に入れるための意識の変革について考え、共感できたことは意義深い。また、同日開催のワールドカフェでは、本音での意見交換により、多様な働き方についての具体的なイメージを各参加者に持ってもらうことができた。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	教養・健康増進事業			事業企画課	
講座名	運動実技講座・うた講座・その他教養講座				
目的	生涯にわたる健康と生きがいを維持できるよう市民ニーズに応えたさまざまなプログラムで、幅広い年代を対象とした講座を開催する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	13,200	12,487	713		

事業の計画

1. 実施内容
①運動実技講座(11コース×3期＝33コース) 楽しいフラダンス/いきいきフラダンス/かんたんエアロ&ストレッチ/気功/ バランシングヨガ/パワーヨガ/骨盤ヨガ/ゆったりヨガ/ ピラティス金夜Reset/ピラティス土朝Flow/ピラティス月朝Refresh ②うた講座(4コース×3期＝12コース) 楽しいコーラス/歌う! ジャズ&ミュージカル/楽しい! ゴスペル&ポップス/ 心やわらぐ愛唱歌を歌う ③歌声喫茶(年16回・拡大版、フォーク版の実施を含む) ④朗読講座(1クラス×2期)
2. 事業実施における課題
効率の良いスクラップ&ビルド
3. 実績
<別紙3>「運動実技講座・うた講座・朗読講座」(p.52)
4. 概要と成果
①運動実技講座(11コース×3期＝33コース) どの講座も受講者の満足度は高く、安定した受講者数を保っている。ピラティスを1コース増やしたが、1期目でも9割近く、3期目には定員を超える応募があった。次年度から要望の多いタヒチアンダンスアパリマ1コースを増やす。 ②うた講座(4コース×3期＝12コース) どの講座も比較的安定した受講者数を保っている。次年度から要望の多い初心者向けのコーラス1コースを増やす。 ③歌声喫茶(年16回・拡大版、フォーク版の実施を含む) 運営の見直しを行い、申込み時の受け入れ人数の変更など事業実施の際の効率化を図った。いずれの会もほぼ定員を超える申込と参加があり、安定して実施できているが、新規の参加者を増やす工夫をしたい。 ④朗読講座(1クラス×2期) 声を出せる身体づくりと個性をいかした表現を重視しつつも、群読を取り入れていることが大きな特色となっている。後期最終回の発表会を皆で計画する楽しさもあり、参加者の満足度は高い。

公益1	(単位:千円)				
定款	男女共同参画社会の実現を目指す取組の普及 促進のための広報、啓発及び学習支援			条項	第3号
事業名	保育事業			事業企画課	
講座名	事業参加者の保育・施設利用者の保育・親子のふれあい広場				
目的	講座保育・一時保育と親子同士がふれあう事業をNPOとの協働で行い、子育て中でも安心して学習や研修に参加、あるいは相談室利用ができる環境を提供する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,800	1,584	216		

事業の計画

1. 実施内容
・ 事業参加者の保育／施設利用者の保育 6か月以上就学前までの保育を、保育グループマザーグースに委託して行う。 ・ 親子のふれあい広場 親子で参加するふれあい広場を、マザーグースに委託して行う。また、他の子育てに関連するグループとも連携していく。
2. 事業実施における課題
保育の低年齢化を踏まえた効率的な事業運営
3. 実績
<別紙4>「保育事業」(p.56)
4. 概要と成果
【主催事業受講者の保育】(対象年齢:6か月以上就学前) 京都市からの受託事業及び自主事業受講者に対し保育を実施した。 【施設利用者の保育】(対象年齢:6か月以上就学前) 貸会場・図書情報室・相談室など、京都市男女共同参画センター利用者に対し、保育を実施した。 【子どもの部屋 ふれあい広場】(対象:乳幼児と保護者) 周囲に子育ての仲間や相談する親がいないために孤立した子育てをしがちな母親を主な対象者とし、仲間との出会いの場や保育担当者との交流の場ともなる「ふれあい広場」を実施した。また、父子限定の回を設け、父親の育児参画を促すきっかけづくりにも努めた。 毎月1回、保育担当者は保育グループマザーグースとのミーティングを持ち、日常の保育やふれあい広場の運営をサポートした。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談業務			事業企画課	
講座名	一般相談・専門相談				
目的	男女共同参画に関わる市民の多様な相談ニーズに対応し、相談者自身が悩みの背景を認識し、自己を肯定して問題解決を図っていけるようサポートする。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	12,865	10,560	2,305		

事業の計画

1. 実施内容

- ・ 一般相談(女性のみ)／電話・面接
- ・ 専門相談(女性への暴力相談・法律相談・男性のための相談)
- ・ 男性のためのDV電話相談

2. 事業実施における課題

- ・ 面接・電話相談の体制強化
- ・ 男女共同参画の視点を持った相談員の育成
- ・ DVに悩む男性のための電話相談の専門性の強化

3. 実績

		29年度(件数)	28年度(件数)
一般相談 (女性)	電話	431	594
	面接	971	1,021
専門相談	女性への暴力相談	203	205
	法律相談	58	50
	男性のための相談	98	108
男性のためのDV電話相談		27	30
合計		1,788	2,008

<別紙5>「相談室利用者アンケート」(p.57)

4. 概要と成果

今年度は相談員が1名減となり、相談件数が1,788件と前年(2,008件)比11%減となった。相談員の内部研修にあたるグループスーパービジョンを年10回、また男性相談員を対象にジェンダーの視点を養う研修を年3回実施し、相談員の専門性の強化に取り組んだ。
<別紙12>「平成29年度研修一覧」(p.66)

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談事業			事業企画課	
講座名	DV被害当事者のための自立支援事業				
目的	DV被害者が、人が本来持つべき自尊感情を取り戻し、自分を大切に思うことなどを専門家の助言を得ながら、当事者同士で語り合い、互いに受容しあうことを通して、心身の回復を促す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	360	268	92		

事業の計画

1. 実施内容
・ 講義とリラクゼーションワークを取り入れた講座を実施(全5回) ・ 講座後のアフター会の実施とグループを横断したゆるやかなネットワーク構築とフォローを行う。
2. 事業実施における課題
潜在的な対象者へのアプローチ
3. 実績 ①回数(5) 定員(15) 参加者数(13) のべ参加者数(55) 定員充足率(73%) ②回数(11) のべ参加者数(34)
①DV被害者自立支援講座「わたしが私でいるために」 【実施日】平成29年度11月13日～12月11日 全5回 【講師】福岡ともみ(ウィメンズカウンセリング京都) 栗岡多恵子(Brisa) 【対象】DV被害被害者 ②居場所づくり「わたしが私でいるために～アフター同窓会」 【ファシリテーター】竹之下雅代(ウィメンズカウンセリング京都) 【実施日】通年 全11回 【対象】「DV被害者自立支援講座」受講経験者
4. 概要と成果
①DV被害者が自立への一歩を踏み出すための講座を開催した。参加者はDVについて理解し、語り合い、互いに受容することを通じて自尊感情を取り戻し、人とのつながりや心身の回復を促すことができた。 ②過去に「DV被害者自立支援講座」を受講した方を対象に、ファシリテーターが同席し、安心して語り合える「居場所」として、アフター同窓会を開催した。 また、「ウイングス京都パープルフェスタ2017」では、「DVサバイバーが伝えたいメッセージ」を展示し、参加者の大きな自信につながった。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	相談事業			事業企画課	
講座名	大学相談室派遣事業				
目的	大学内の相談室に相談員を派遣し、相談者の問題解決を支援することを目的とする。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	960	960	0		

事業の計画

1. 実施内容
週1回、佛教大学人権センターで学生や教職員を対象に、ハラスメントに関する相談を受ける。
2. 事業実施における課題
・ 男女共同参画の視点での問題解決の落とし込み ・ さまざまなハラスメント事例に対応できる職員の体制づくり
3. 実績
佛教大学においてハラスメント相談に来所する学生・教職員の相談に対応した(内容や件数は開示されない)。 ハラスメント研修や、ハラスメント相談の受け方マニュアル作成への協力を行った。
4. 概要と成果
佛教大学においてハラスメント相談に来所する学生・教職員の相談に対応したほか、ハラスメント相談への理解を促す講座を実施するにあたり、アドバイスを行った。また、人権相談窓口や、学内相談員向けのハラスメント相談の受け方についてのアドバイスを行った。成果を評価され、次年度も同等の条件で相談員を派遣する。ハラスメント相談において、男女共同参画の視点での問題解決を実現するためにも、佛教大学との連携は今後とも重要である。

公益2	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する相談			条項	第4号
事業名	関係機関連携/苦情・要望等処理制度の受付			事業企画課	
講座名	関係機関連携/苦情・要望等処理制度の受付				
目的	・ DVをはじめとする相談に関わる機関の相談員が研修、事例研究、情報交換等を行う事により、相談員の資質の向上と各機関の連携を図ることを目的とする。 ・ 京都市男女共同参画苦情・要望等処理制度の受付を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	270	43	227		

事業の計画

1. 実施内容
・ 女性のための相談ネットワーク会議(年2回) ・ 配偶者からの暴力に関するネットワーク京都会議 ・ 京都犯罪被害者支援連絡協議会・性犯罪被害者対策研究分科会 ・ 府民相談相互ネットワーク会議 ・ ストーカー事案再発防止研究会
2. 事業実施における課題
各機関同士の連携強化
3. 実績 および 4. 概要と成果
<別紙6>「関連機関連携/苦情・要望等処理制度の受付」(p.59)

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			総務課	
講座名	京都市男女共同参画市民会議(ウイングスフォーラム)				
目的	男女共同参画社会の形成に向けて、市民の意識向上を図り、学習を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,000	460	540		

事業の計画

1. 実施内容
12月にイベントホールで実施(全1回)
2. 事業実施における課題
京都市や京都市男女共同参画市民会議運営懇談会との円滑な協働
3. 実績 回数(1) 定員(240) 参加者数(170) 定員充足率(71%)
ウイングスフォーラム2017 「男女共同参画でこんなに社会が変わる!～自分らしいライフスタイルを見つけるために～」 【日時】平成29年12月2日(土) 13:30～16:00 京都市「真のワーク・ライフ・バランス」推進企業表彰式 京都市「真のワーク・ライフ・バランス」実践エピソード表彰式 講演「笑って考える男女共同参画」 【講師】瀬地山角(東京大学大学院 総合文化研究科教授)
4. 概要と成果
男女が共に個性と能力を発揮し、いきいきと活躍できる社会の実現を目指し学習・相互交流を行う場として開催。京都市男女共同参画市民会議運営懇談会・京都市の主催事業として、東京大学大学院総合文化研究科教授の瀬地山角氏を講師に迎え実施した。 「笑って考える男女共同参画」というタイトルどおり、身近な事柄をジェンダーの視点を入れながら、客観的にかつ楽しく話していただき、参加者アンケートも「よかった」と「まあまあよかった」を合わせ72%と好評だった。しかし、集客に苦戦し定員に達しなかったため、集客力があり、かつ男女共同参画に関して分かりやすく話せる講師を選定し、より多くの市民に啓発することが課題である。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			総務課・事業企画課	
講座名	センター利用者や地域との協働事業				
目的	地域団体等と連携し地元との関わりを深めるとともに、ウイングス京都とその役割への認知度向上を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	70	24	46		

事業の計画

1. 実施内容
・ 歩いて暮らせるまちづくり推進会議との連携事業実施 ・ 講座受講生の成果発表会の実施 ・ センター利用者などによるロビーでの常設展示やイベントなどの開催
2. 事業実施における課題
賛同団体の発掘と継続的な連携
3. 実績
①歩いて暮らせるまちづくり推進会議連携事業 『京まちなかを歩く日2017 DVD上映会「ピアノ・レッスン」』 【日時】平成29年11月11日(土) 13:30～16:45 参加者数13人 ②講座受講生の成果発表『ウイングス京都パープルフェスタ ミニステージ』 【日時】平成29年11月25日(土)10:30～12:30 女性への暴力防止月間に合わせ、講座受講生有志が、パープルリボンを身に着け「女性への暴力は許さない」という思いをこめて日頃の成果を披露した。(楽しいフラダンス/いきいきフラダンス/楽しいコーラス/心やわらぐ愛唱歌を歌う/歌う!ジャズ & ミュージカル/楽しい!ゴスペル & ポップス) 参加者数159人 ＜パープルリボンの取り組み(p.31)参照＞ ③『常設展示やイベント』 ロビー常設展示・・・展示団体数 のべ10団体
4. 概要と成果
①都心部で地域の「暮らし」と「魅力」を活かした多彩な催しを行い、まちなかの魅力を発信する取り組みとして平成12年度から毎年開催されている「京まちなかを歩く日」にあわせたDVD上映会。車を使わない街歩きの楽しみの一環として、気軽に立ち寄れる催しにすることをねらいとした。「ピアノ・レッスン」は、図書情報室が男女共同参画の視点に基づいて収集し所蔵している作品のひとつであり、ジェンダーへの気付きが期待できるなど、男女共同参画センターの特色も出せる事業となった。 ②パープルフェスタ(女性への暴力防止の取組)への出演を通じて、講座受講者に理解を促し、男女共同参画センターの取り組みの一端を担っていただく機会につながった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			事業企画課	
講座名	ピンクリボン活動啓発事業				
目的	乳がん検診の大切さを訴えるとともに、女性が主体的に自身の健康を管理し、 快適な毎日を送るための啓発事業を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	60	1	59		

事業の計画

1. 実施内容
・ ピンクリボン京都実行委員会と連携し、啓発リーフレット配布、京都市内各所での啓発 ・ キャンペーンを実施(8～10月)
2. 事業実施における課題
ピンクリボン京都実行委員会との円滑な協働
3. 実績
《ウイングス京都 ピンクリボン月間2017 ～Think! Pink Ribbon～》 【期 間】平成29年10月1日(日)～10月31日(火) 【主催・協働団体】ピンクリボン京都実行委員会 ●10/1(日)～10/30(月) ロビーディスプレイ ピンクリボンメッセージキルト展示 会場:ウイングス京都 1階ロビー ●10/1(日) ピンクリボン京都 ライトアップイベント 会場:京都駅前 ●10/7(土) ピンクリボン京都 スタンプラリー&ウォーク 開催地:京都市東山区 東山参道周辺 参加者1,237人 ●10/14(土) ピンクリボン京都 ピンクリボンセミナー 講演『もっと知ろう! 乳がんの最新情報』 田口哲也(京都府立医大 内分泌乳腺外科教授) 『自分と向き合いましょ～日々是おおきに～』 MAKOTO(JAZZシンガー・元祇園甲部芸妓) トークセッション 畑山博(医療法人財団足立病院院長)／奥野史子(スポーツコメンテーター) 参加者125人 ●10/14(土)「第3回がんと楽しくお付き合いin Kyoto」(主催:がんと楽しくお付き合い事務局) ●10/17(火)～24(火) 「ピンクリボン運動賛同 がん患者・家族・応援者作品展」(主催:佛画教室)
4. 概要と成果
ピンクリボン月間である10月に、乳がんの早期検診・発見・治療の重要性を伝えるイベントの開催、Webでの情報提供、啓発リーフレット配布、ピンクリボングッズの販売協力等を実施した。ピンクリボン京都との共催で実施した市民公開講座は、乳がん啓発のみにとどまらず、女性のトータルライフを意識した講演内容とした。イベントの参加者のみならず、マスコミ、新聞各紙での広報を展開し、幅広い層にPRを行った。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	地域コミュニティ活性化の促進事業			担当	事業企画課
講座名	中京区民ふれあい人権講座				
目的	人権や男女共同参画に関わる企画提案や事業の実施、講師派遣等を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	599	599	0		

事業の計画

1. 実施内容
中京区民ふれあい事業実行委員会(京都市中京区役所区民部まちづくり推進課)からの依頼を受け、イベントホールで実施(全1回)。
2. 課題
区民が関心をもち、子育て世代も含めた幅広い年齢層の参加につながるテーマ設定
3. 実績 回数(1) 定員(200) 参加者数(93) 定員充足率(47%)
中京区民ふれあい人権講演会『貧困と闘う ～子どもの未来を育むために～』 【日時】平成29年12月16日(土)14:30～16:00 【講師】坂本博之(SRSボクシングジム会長・元プロボクサー)
4. 概要と成果
中京区ふれあい人権講演会は、全ての人の人権を尊重するという視点に立ち、「女性」「子ども」「高齢者」「障害のある人」等のテーマで、人権月間である12月に実施している。 今年度は、昨年度に引き続き「子どもの人権」に重点を置き、特に「子どもの貧困」問題に重点を置いた講演を実施した。 日本の子どもの約6人に1人が貧困状態にあるといわれる今、貧困の世代間連鎖を断ち切る一つの鍵となるのが子どもと関わる“周囲の大人”の存在である。講演では、元プロボクサーであり、児童養護施設等において子どもたちと関わり、支援活動を行っている坂本博之氏を講師に迎え、貧困や虐待に苦しむ子どもが夢や希望を失わずに成長するために周囲の大人ができる支援の方法や社会のあり方についてお話いただき、参加者が自らの課題として、子どもの人権と貧困を捉える機会とした。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	DV・性暴力被害者支援講座				
目的	被害者支援に携わる相談機関・警察・司法関係者・医療従事者等を対象に、 DV・性暴力被害について理解を深め、課題解決のために連携する素地を作る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	500	89	411		

事業の計画

1. 実施内容
法科大学院や大学法学部の学生を対象に性暴力サバイバー(被害を乗り越えた人)の講演会を実施
2. 事業実施における課題
大学との連携と協力
3. 実績 回数(1) 参加者数(72名)
「性暴力と刑法を考えるシンポジウム」 【日時】平成29年10月2日(月)15:00～16:30 【講師】山本潤(一般社団法人Spring 代表理事) 【対象】京都産業大学法学部学生
4. 概要と成果
自ら性暴力のサバイバーでもあり、2017年夏の性犯罪刑法改正に尽力した、一般社団法人Spring代表理事である講師を迎え、法学部の学生を対象に「性暴力と刑法」について考えるためのシンポジウムを開催した。今回は京都産業大学法学部と連携し、警察政策論の授業の一環として実施した。山本潤さんの基調講演の後、社会安全・警察学研究所所長の田村正博氏とのディスカッションを行った。 今回のシンポジウムは、学生たちが「性暴力を知る」、「性暴力を刑法の中で考える」ことに加え、加害者にも被害者にもならないこと、更に第3者としてどちらにもならせないことが出来ることを学べる大変貴重な事業となった。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業		事業企画課		
講座名	DV予防講座①～④				
目的	若年層に向けた予防教育と、DV被害の早期発見にむけた基本的な講座を実施する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	320	320	0		

事業の計画

1. 実施内容
高校や大学、関係機関等と連携しデートDVやDVの予防講座を実施する。
2. 事業実施における課題
対象となる機関との連携
3. 実績 ①回数(1) 定員(40) 参加者数(61) 定員充足率(152%) ②回数(1) 定員(40) 参加者数(44) 定員充足率(110%) ③回数(1) 定員(40) 参加者数(35) 定員充足率(88%) ④回数(1) 定員(320) 参加者数(319) 定員充足率(100%) ①「デートDVの基礎知識 担任としての対応・学校全体での取り組み」 【対象】京都府立嵯峨野高等学校 教員 【日時】平成29年8月18日(金)10:00～12:00 【会場】京都府立嵯峨野高等学校 ②「デートDVについて質問/反応があった時の対応を考える」 【対象】京都市立紫野高等学校 教員 【日時】平成29年10月3日(火)14:00～15:30 【会場】京都市立紫野高等学校 ③「デートDVとは? 相談があった時の対応について」 【対象】京都府立洛西高等学校 教員 【日時】平成29年10月4日(水)15:30～17:00 【会場】京都市立洛西高等学校 ④「お互いのところとからだを尊重しよう」 【対象】京都府立嵯峨野高等学校 3年生 【日時】平成29年11月16日(木)10:00～12:00 【会場】京都府立嵯峨野高等学校 【講師】①～④非暴力ルーム・大阪 伊田広行
4. 概要と成果
29年度も高校の教職員や生徒に対する「デートDV講座」を実施した。講師は京都市のデートDV予防教材「アイのカタチ」作成にも協力された伊田広行氏に依頼し、ワークを用いるなど充実した講座となった。また、高校3年生を対象とした講座では、事例を中心に詳しく解説し、生徒の理解を促した。 教育現場における「デートDV」の予防講座の実施は、担当教職員の意識が大きく影響するので、今後も広報を充実させ多くの学校に対し実施していきたい。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	DV予防講座⑤「ストーカー・DV対策シンポジウム 支援の在り方について考える」				
目的	若年層に向けた予防教育と、DV被害の早期発見にむけた基本的な講座を実施する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	320	320	0		

事業の計画

1. 実施内容
高校や大学、関係機関等と連携しデートDVやDVの予防講座を実施する。
2. 事業実施における課題
対象となる機関との連携
3. 実績 ⑤回数(1) 定員(130) 参加者数(123) 定員充足率(95%)
⑤「ストーカー・DV対策シンポジウム 支援の在り方について考える」 【日時】平成29年10月21日(土)13:30～16:30 「ストーカー規制法の概要と京都府警のストーカー対策」 【解説】高田弘道(京都府警察本部生活安全対策課長) パネルディスカッション 【パネリスト】 中村正(立命館大学応用人間科学研究科教授) 猪野憲一(桶川ストーカー事件遺族) 小早川明子(NPOヒューマニティ理事長) 島田貴仁(科学警察研究所犯罪予防研究室長)
4. 概要と成果
昨年度に引き続き、京都府警察本部との連携による「ストーカー・DV対策シンポジウム」を実施した。 パネリストには、ストーカー規制法制定のきっかけとなった桶川ストーカー事件の遺族の方が登壇され、被害を防ぐためには警察の迅速な対応が必要なことや、被害者遺族として周囲の人々の支えが必要なことを話された。また、科学警察研究所からは加害者に関するデータ分析を基に犯罪予防研究の必要性を話された。 ストーカーを含む性暴力や性犯罪は、再発防止ではなく犯罪を起こさない土壌を作っていくことが必要である。参加者には社会の一員である私たちがそれらについて考えるきっかけを提供できた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	インストラクター及びサポーター活用事業				
目的	DV被害者とその子どもへの心理教育プログラム「びーらぶ」を実施するインストラクターの能力向上を目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	100	100	0		

事業の計画

1. 実施内容
・ DV被害者とその子どもたちに対する講座(NPOびーらぶプログラム)を、びーらぶインストラクター有資格者グループ(びーらぶ京都)と連携し実施する。 ・ これまでのDV被害者支援事業受講者にDV対策事業への積極的な参加を呼びかける。
2. 事業実施における課題
NPOびーらぶ京都(有資格者グループ)の自立に向けた支援
3. 実績
1. インストラクター活用事業 ①びーらぶプログラム お試し版の実施 【日時】平成29年6月25日 日曜日(全1回)【参加者】1組 ②びーらぶプログラム(ショート4回×1クール)の実施 【日時】平成29年11月26日, 12月3・10日17・27日 日曜日(全4回)【参加者】1組 ③びーらぶプログラム お試し版の実施 【日時】平成30年2月25日 日曜日(全1回)【参加者】0組 2. サポーター活用事業<登録サポーターによる啓発活動への参加> パープルリボンキャンペーン2017(啓発グッズ配布) 【日時】平成29年11月13日 月曜日(全1回)
4. 概要と成果
びーらぶインストラクター(有資格者)及びDV被害者支援事業受講者による登録サポーターとの連携によりDV被害者支援を行った。 募集に際し、母子生活支援施設に協力を依頼したが、対象者がいないという回答が続き、参加者集めに難航した。参加者は、父親からの性虐待があった母子1組となり、深刻なケースではあったが、インストラクターの細やかな対応もあり最後まで参加された。最終回のふりかえりでは、家庭内の暴力的なコミュニケーションが9割なくなり、とても良い状態であることが報告される等、回復の力とプログラムの効果を共に実感することができた。 一方、びーらぶプログラムは、プログラム上の制約が多く対象が限定されるため、効果は認められるものの参加につながらないことが長年の課題となっている。インストラクターグループは、びーらぶプログラムの実施以外にも、普及活動や公開講座の実施等、年間を通じて積極的に活動しスキルも向上しているため、びーらぶプログラムに頼らないDV被害者支援の実践に向けて検討したい。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	パープルリボンの取り組み他				
目的	「女性に対する暴力をなくす運動期間」(11/12～25)に合わせて、11月をパープルリボン月間と定め、ブックフェアの開催(図書情報室)や館内における情報掲示、パープルリボンツリーの設置等、市民への啓発事業を行う。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	80	45	35		

事業の計画

1. 実施内容
・ パープルリボンの取り組み 1Fロビー等を利用して、常設展示及びイベント等を実施する。実施にあたっては、府の男女共同参画センターや近隣の活動団体との協働により運営・開催する。女性への暴力撲滅に関する取組を市民と協働し実施する。
2. 事業実施における課題
連携する団体との関係を維持し、広く市民に訴えることができるイベントの開催
3. 実績
①「パープルリボン月間2017」常設の取り組み 【開催期間】平成29年11月2日(木)～11月30日(木) 【内容】パープルリボン・ツリー&メッセージボードの設置/女性に対する暴力に関する情報コーナーの設置/DV防止や被害者支援を行っている5団体の活動紹介をパネル展示/ホームページにスライドバナーを設置/DV被害者自立支援講座受講者による作品&メッセージの展示 ②「パープルフェスタ2017」の開催 【日時】平成29年11月25日(土)10:30～15:30 参加者数159名 【内容】てづくりワークショップ(「パープルリボンの巾着を作ろう」)、ミニバザー、啓発紙芝居、ミニステージ(協力:ウイングス京都歌講座・フラダンス講座受講者、NPOびーらぶ京都、ボランティアチーム楽希生ほか) ③特別展「パープルリボンプロジェクトキルトでつなごう『暴力はいや!』署名キルト&メッセージキルト展」の開催 【展示期間】平成29年11月18日(土)～12月4日(月) 【内容】1Fギャラリースペースにおいて、女性への暴力防止の願いを込めて2006年から作られたメッセージキルト約70点と、5年がかりで3000人の署名を集めて制作された巨大キルトの展示を行った。(協力:長岡京市女性交流支援センター、ボランティアチーム楽希生)
4. 概要と成果
常設展、ギャラリーでの特別展、及びイベント開催によりパープルリボンの啓発を行った。展示は被害者支援団体の活動紹介だけでなく、当事者グループからの出展もあり、DVを多角的に知ることのできる企画になった。また、ミニステージは、講座受講者が出演を通じて、女性への暴力に関する基本的な知識を得る機会にもなっており、暴力防止の重要性を理解をした上で、男女共同参画センターの取組の一端を担っていただいているものである。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	京都府ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	DV防止啓発講座				
目的	DVの背景にある意識とDVの現状、被害者・加害者の心理等を正しく理解し、地域で暴力を未然に防ぐとともに早期発見し、孤立させない地域社会づくりをめざす				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	200	200	0		

事業の計画

1. 実施内容	
京都府下の市町村に出向いたDV防止啓発講座を実施	
2. 事業実施における課題	
京都府との連携と協力	
3. 実績 ①回数(1) 定員(50) 参加者数(58) 定員充足率(116%) ②回数(1) 定員(50) 参加者数(52) 定員充足率(104%)	
①講演とワークショップ『なぜ、DVは起きるの?』(90分) 【主催】京都府・宇治田原町 【日時】平成30年1月29日(月)14:00～15:30 ②講演とワークショップ『もしかして、DV?』(90分) 【主催】京都府・京丹波町 【日時】平成30年2月27日(火)14:00～15:30 【講師】①②久保智里(公益財団法人京都市男女共同参画推進協会 職員)	
4. 概要と成果	
京都府からの委託事業。宇治田原町、京丹波町の2つの会場で、DV・デートDVの背景にある意識や女性の状況を知り、身近に起きた場合の対応や、暴力を許さない社会づくりのために何ができるのかについて考える機会とする講座を実施した。 両会場とも定員以上の参加があり、「DV」というテーマへの関心の高さがうかがえた。参加者の理解度、満足度ともに高く、意見交換も活発にされていたことから、概ね目的を果たすことができた。また、講座終了後に残られた方に対し、ケースに応じた相談窓口を紹介した。 市街に比べ、人と人のつながりが密接な地域では、秘密が漏れることを恐れ、当事者も近親者も相談しにくい状況がある。外部講師による研修機会があることで、居住地以外の相談機関とつながる機会となることを目指したい。	

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業			事業企画課	
講座名	写真展PROJECT STAND 性暴力サバイバー達の素顔				
目的	DVの背景にある意識とDVの現状、被害者・加害者の心理等を正しく理解し、地域で暴力を未然に防ぐとともに早期発見し、孤立させない地域社会づくりをめざす				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	378	378	0		

事業の計画

1. 実施内容
性暴力被害者の写真展を実施
2. 事業実施における課題
来館につながる周知と効果的な広報
3. 実績
【日時】平成29年12月9日(土)～19日(火) 9:00～21:00 (日)のみ9:00～17:00 【場所】1F ギャラリースペース 【内容】性暴力被害者の写真展
4. 概要と成果
性暴力を減らす・なくすために市民がそれぞれできることを考えるきっかけとして、社会で見えにくくなっている性暴力被害者の声を届ける写真展を実施した。 1Fギャラリースペースを利用したことで、ゆったりとした間隔で作品を展示することができた。来館者はキャプションを読む等、じっくりと作品を鑑賞でき、「性暴力」について考えるきっかけが提供できた。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	市民活動サポート事業				
目的	男女共同参画社会の実現に向けた取組や企画をもつNPOやグループに対し、助成を行い、地域における男女共同参画の推進を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	340	229	111		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画の推進に関わる活動をしているNPOやグループなどの実践的な研究や活動に対して助成し、男女共同参画の実現を目指す多様な取組をサポートする。
2. 事業実施における課題
市内のNPOやグループの発掘と対象者への効果的な広報
3. 実績
応募のあった4団体のうち、3団体に助成を行った。 ＜団体名＞＜助成金額(上限)＞ ①一般社団法人スタディウィズ ￥58,000－ ②Side by Side ￥121,000－ ③CH北山ヘアカット研修会 ￥39,000－
4. 概要と成果
①【ぷちでガチ！育休ビジネス勉強会】 昨年度「ぷちでガチ！育休MBA」で申請・実施された団体。育休中の女性を対象とした勉強会を開催し、職場復帰に備えている。京都での定期的な開催のきっかけづくりを引き続き支援しつつ、自立した活動へのフォローを行った。 ②【日常をもっとラクに楽しく！シングルマザーな親子DE食育＆こころとあたまのトレーニング】 Side by Sideは、母子家庭支援のための食育(親子クッキング)と勉強会(子どもはこの間保育)を組み合わせた事業を実施した。回を重ねるごとに団体として運営の方法やボランティアの参加なども工夫し、団体として安定してきた。 ③【家庭でできるヘアカット講座】 小さい子どものいる家庭や、高齢者など外出しにくい家族のいる方を対象に、ホームカットの方法をプロの美容師が教えることで、そういった家族の負担を減らし、元気にしていくための連続講座を実施した。今回は特に、男女共同参画という視点をより深く持っていただくため、事業実施前に主催者に対して男女共同参画に関する勉強会を実施するとともに、「子育て編」「高齢者編」と内容を分け、それぞれの対象に届くよう周知に工夫をした。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	女性の防災リーダー育成事業				
目的	災害に備え、安心して暮らせる地域づくりの推進を目指し、女性の防災リーダーを育成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	300	140	160		

事業の計画

1. 実施内容

災害時における女性の困難と男女共同参画による対策について学び、地域の防災・減災を男女共同参画の視点で点検できる女性防災リーダーを養成する。また、中京区役所と協働し、中京区の避難所運営マニュアルを女性の視点で見直す。

2. 事業実施における課題

- ・ 京都市(防災危機管理室、消防局、区役所)、消防団、自主防災会、社会福祉協議会、京都市地域女性連合会等との連携
- ・ 取組を拡げるための継続的な協力体制・ネットワークづくり

3. 実績

①回数(1) 定員(50) 参加者数(32) のべ参加者数(46) 定員充足率(64%)
 ②回数(1) 定員(50) 参加者数(20) のべ参加者数(29) 定員充足率(40%)

【事業名】男女共同参画・多様性配慮の視点で学ぶ「女性防災リーダー養成講座」

【日時】①9月24日(日)10:00～16:00 ②平成30年1月28日(日)10:00～16:00

【講師】浅野幸子(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表/早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員)
 中京区役所地域力推進室職員

【内容】第1部 防災講演会「これからの避難所運営、家庭の備えとは？」(①②同じ)

第2部 ワークショップ「地域でできる訓練・参加型ワークショップ」

①室内安全対策と備蓄/全ての健康問題の基本! 避難生活におけるトイレ・衛生対策を点検しよう

②全ての健康問題の基本! 避難生活におけるトイレ・衛生対策/避難生活での配慮・支援～高齢者・障がい者・子ども・女性・外国人等の視点から/防災訓練でやってみよう「マイ防災ポーチ」ワークショップ

【協力】京都市行財政局、区役所・支所地域力推進室、京都市消防局、地域女性会

4. 概要と成果

男女共同参画、多様性配慮の視点から、災害時に女性のニーズや多様性に対応できる視点を養うとともに、地域のリーダーやキーパーソンとなる人材を養成し、防災・復興計画の策定等における女性の参画をすすめることを目的として実施した。講義を通じて災害時の困難を具体的にイメージし、男女共同参画の重要性を理解できた。ワークショップでは、男女のニーズ差が表れやすいトイレ・衛生対策について、地域の備えの現状を確認することができ、意見交換によって受講者の意識が高まった。参加者の満足度も高く、引き続き取り組みたいとの意見が出たが、2回目の実施日が京都市の防災イベントと重なり、定員に満たなかった。実施時期については京都市と連携し計画したい。

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	共催・後援事業／講座受講生のグループ育成				
目的	男女共同参画推進に関わる事業等を実施する機関やNPOと協働し、会場提供 や広報協力を通じて事業の推進を支援する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	160	0	160		

事業の計画

1. 実施内容
男女共同参画社会の実現に向けた企画について共催・後援を行う。
2. 事業実施における課題
協働団体との連携
3. 実績 および 概要と成果
共催事業 10件 後援事業 0件 ジェンダーの視点に基いた事業提案のできる団体と、ミッションを共有して事業を進めた。 <別紙7>「共催・後援事業」(p.60)

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び 相互交流の促進			条項	第5号
事業名	人材・団体育成事業			事業企画課	
講座名	相談員養成講座(★)				
目的	あらゆる相談窓口に携わる人を対象に、男女共同参画の視点を持ち、個人の 問題を社会の問題としてとらえることのできる人材を養成する。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	1,170	4	1,166		

事業の計画

1. 実施内容
・ 男女共同参画の視点に沿った相談員養成講座の実施 ・ インターンシップの実施
2. 事業実施における課題
男女共同参画の視点を落とし込むためのプログラム構築
3. 実績
インターンシップの実施 【日時】平成29年8月～9月(7日間) 10:45～16:00 【場所】相談室 【内容】スーパービジョンへの参加・受理会議への参加・電話受付等の業務・面接同席等
4. 概要と成果
平成28年1月から3月に実施した相談員養成講座受講生からインターンシップを募り、面接を経て1名のインターンシップ生を受け入れた。 ジェンダーの視点で相談を受けるということを、実践を通して学ぶ機会を提供した。インターンシップを受け入れることで当協会相談員のブラッシュアップにもつながり、相乗効果が得られた。

★人材育成事業準備資金により実施

公益3	(単位:千円)				
定款	男女共同参画に関する市民の活動の支援及び相互交流の促進		条項	第5号	
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用団体に対する施設管理業務		総務課		
目的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	公益目的事業
事業費	33,315	32,802	513		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行う。 (2) 危機管理・消防訓練・防災計画 センターとしての危機管理及び平成26年度に協定を締結した京都市妊産婦等福祉避難所としてマニュアルを作成する。 (3) 環境改善(KES環境マネジメント) ・ エネルギー 前年度の電力消費量を維持 ・ 環境啓発 クールスポット事業 ・ 環境保全 近隣の高倉小学校と連携し環境保全に努めるとともに、同校の保全活動を当館で紹介し、施設利用者への啓発を行う。 (4) サービス向上 ・ カウンターの柔軟な人員体制による、待ち時間の短縮 ・ 利用者への心地よい対応 ・ 利用者の利便性に配慮した支払方法の検討 (5) 利用者アンケートの実施 (6) センターの認知度向上 広報の充実(ホームページ・Facebook・Twitterの活用作成等)
2. 事業実施における課題
・ 新たに開設するギャラリースペースの円滑な運営(予定) ・ 新規目的登録団体の開拓

3. 実績

- (1) 男女共同参画社会実現の目的に即して活動する団体を育成、支援するために、目的利用団体として登録し、優先的に施設の貸出しを行う。

＜目的利用登録団体数＞ 平成29年度:84団体 (平成28年度:81団体)

＜目的利用事業数＞ 平成29年度:12件 (平成28年度:10件)

- (2) 危機管理・消防訓練・防災計画

・京都市妊産婦等福祉避難所マニュアルの策定

・妊産婦等福祉避難所の運営・設置訓練の実施(平成29年11月26日(日))

・消防訓練

第1回(4月)新任職員対象

第2回(1月)全館避難訓練

- (3) 環境改善(KES環境マネジメント)

・電力使用量の維持 2015年度比 95.5%

・環境教育・啓発活動 達成率 120%

・環境保全 達成率 100%

全項目で目標を達成した。新しい取組として、高倉小学校の環境保全への取組に協力し、ロビーでの活動紹介により、施設利用者への環境活動の啓発を行った。

- (4) サービス向上と苦情への対応

館内が複雑な構造になっているため、受付カウンターでの案内を丁寧に行った。また、利用者への積極的な声掛けを行い、親切な対応を心掛けた。

- (5) 利用者アンケートの実施

・窓口アンケート【実施期間】平成30年1月5日～1月30日 回収数167枚

声かけできていたかの満足度81.4%(平成28年度75.5%)

＜別紙8＞「窓口サービス評価・実践制度」の実施結果について(p.61)

・中京区民ふれあいまつり【日時】平成29年10月29日 回収数70枚

今年度は荒天のため集客が振るわず、地域での認知度等を量るには不十分な回収数となった。今回から、「みんなで考える男女共同参画講座」で興味のあるテーマを質問項目に入れたので、今後の講座実施の参考にしたい。

＜別紙9＞「ふれあいまつりアンケート」(p.62)

- (6) センターの認知度向上

広報の充実(ホームページ・Facebook・Twitterの活用作成等)

・Facebook いいね登録者数 527人(平成28年度末 494人)

・Twitter フォロワー数 1,149人(平成28年度末 1,102人)

＜インターネットでの情報発信(p.9)参照＞

4. 概要と成果

中京区総合防災訓練において、妊産婦福祉避難所として実際に避難訓練を行った。参加した区民からの意見を参考に市と連携して、さらに適切に対応できるよう検討・改善を進めていきたい。

KESマネジメントシステムでは、隣接する高倉小学校と連携し、環境保全活動を行った。今後も地域との協力体制をとり、連携をはかりたい。

収益	(単位:千円)				
定款	収益事業				
事業名	京都市男女共同参画センターの目的利用団体以外に対する施設管理業務			総務課	
目的	京都市の指定管理者として、京都市男女共同参画センターの施設管理業務を円滑に行い、男女共同参画の推進拠点として市民の生活に根差した活気あるセンターを目指す。				
	予算額	執行額	増減	会計	収益事業
事業費	56,730	55,853	877		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 目的利用以外の団体に対し、施設の貸出を行う。 (2) 危機管理・消防訓練・防災計画(再掲) (3) 環境改善(KES環境マネジメント)(再掲) (4) サービス向上と苦情への対応(再掲) (5) 利用者アンケートの実施(再掲) (6) センターの認知度向上(再掲)
2. 事業実施における課題
・ 新たに開設するギャラリースペースの円滑な運営(予定) ・ 男性や青少年など新たな利用者の開拓
3. 実績
(1)施設利用率(日数利用率) 平成29年度 86.8% (平成28年度 89.3%) 貸館使用料 平成29年度 69,055,750円(平成28年度 68,980,540円) 入館者数 平成29年度 455,010人 (平成28年度 489,960人) <別紙10-1>「平成29年度 京都市男女共同参画センター利用状況」(p.63) <別紙10-2>「平成29年度 京都市男女共同参画センター利用状況(時間帯別)」(p.64)
4. 概要と成果
来館者数が、前年度に比べ約35,000人減少した。ギャラリースペース開設工事にとともに、図書情報室を約5ヶ月閉室したことによる図書情報室利用者の減少が原因と考えられる。 ギャラリースペースの開設当初の予約が少なく、全体の施設利用率が前年度より2.5%落ちたが、次年度分のギャラリースペースの使用料が前納されたことで、貸館使用料は前年度に比べ7万円強の増収となった。

法人	(単位:千円)				
定款	財団運営				
事業名	経営管理、組織・人事管理			総務課	
目的	評議員会、理事会の決定に基づいた運営を行い、柔軟な組織体制と安定した経営基盤の強化を図る。				
	予算額	執行額	増減	会計	法人会計
事業費	3,085	3,407	△ 322		

事業の計画

1. 実施内容

- (1) 評議員会・理事会の開催・運営
 - ・ 評議員会(評議員・理事・監事改選)年1回 6月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 理事会 年2回 5月・3月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 業務執行理事会 年2回 5月・3月 (臨時に開催する場合もある)
 - ・ 事務局会議(事務局長・課長・係長・主任) 毎週1回
 - ・ 各係会議 月1回程度
- (2) 組織
- (3) 指定管理に関する業務
 - ・ 情報公開
 - ・ 個人情報保護の取り扱い
 - ・ 外部評価委員会の開催
 - ・ 新設ギャラリースペースの管理運営(予定)
- (4) 人事・労務・研修
 - ・ 他機関との交流研修や人材育成研修
 - ・ 目標管理システム
- (5) 公益法人に関する業務
- (6) その他の財団運営
 - ・ 半期報告会の実施
 - ・ 大学インターンシップ受け入れ

2. 事業実施における課題

財団運営の指針となる「未来へのつばさ」遂行に向けた職員の人材育成

3. 実績

(1) 評議員会・理事会の開催・運営

- ・ 評議員会(評議員・理事・監事改選) 定時 6/16(金)開催
- ・ 理事会 定時 第1回5/29(月)・第2回 3/23(金)開催
臨時 6/16(金)開催
- ・ 業務執行理事会 第1回 5/23(月)・第2回 3/15(木)開催
- ・ 事務局会議(事務局長・課長・係長・主任) 毎週1回実施
- ・ 各係会議 月1回程度
- ・ その他
京都市男女共同参画推進課との連絡会議(所管課との連絡体制として)

(2) 組織 <別紙11>「組織体制」(p.65)

(3) 指定管理に関する業務

- ・ 情報公開 公開件数3件
- ・ 個人情報保護の取り扱い 問題なく運用
- ・ 外部評価委員会の開催 外部評価委員会 12/18(月)開催
- ・ 新設ギャラリースペースの管理運営

(4) 人事・労務・研修

- ・ 他機関との交流研修や人材育成研修
京都市ユースサービス協会全体研修に参加(2名)
<別紙12>平成29年度研修一覧(p.66)
- ・ 目標管理システム 中間進捗の管理、自己啓発目標の設定

(5) 公益法人に関する業務

- ・ 平成28年度事業報告 6/27提出
- ・ 平成30年度事業計画 3/31提出

(6) その他の財団運営

- ・ 半期報告会の実施 平成29年度は開催なし
- ・ 大学インターンシップ受け入れ
佛教大学より2名を受け入れ(8/17~8/29)
- ・ 平成29年度財政援助団体等監査(京都市)
- ・ ホンデリング・プロジェクトによる寄付活動協力 27,753円

4. 概要と成果

外部評価委員会を12月に開催し、平成28年度事業について外部評価報告書が提出された。評価基準について、もう少し客観的な視点が必要などの指摘があったので、平成30年度に見直す。

法人	(単位:千円)				
定款	財団運営				
事業名	財務運営			総務課	
目的	収入の安定と経費削減				
	予算額(再掲)	執行額	増減	会計	法人会計
事業費	3,085	3,407	△ 322		

事業の計画

1. 実施内容
(1) 収入の安定 ・ 資産の運用 ・ 自主事業の充実 ・ 京都市、他都市や企業・大学からの委託事業 (2) 経費削減 ・ 人件費の見直し ・ 委託内容・費用の見直し ・ 電気・ガス供給業者の見直しによる光熱費削減
2. 事業実施における課題
・ 事業収入の拡大 ・ 収支の均衡
3. 実績
(1) 収入の安定 ・ 自主事業の充実 自主事業収入 32,489,679円(平成28年度29,422,725円) ・ 京都市、他都市や企業・大学からの委託事業 - 女性活躍推進プロジェクト(京都市) 2,000,000円 - 京都府DV防止啓発講座(京都府) 200,000円 - 佛教大学相談受託(佛教大学) 993,620円 (2) 経費削減 ・ 電気・ガス供給業者の見直しを行った。
4. 概要と成果
運動実技講座を増設、また指定管理以外に京都市からの業務を受託し全体として約3,800千円程度の増収となった。 支出については、平成28年度及び29年度に一般職員が3名退職し、不補充としたため、大幅な削減となった。

参 考 資 料

平成29年度 図書資料の収集と提供

入室者数

平成28年度末	平成29年度末
71,463人	31,669人

蔵書数

	平成28年度末	平成29年度末
一般図書	51,961冊	22,758冊
雑誌・ミニコミ・行政資料など	19,484冊	14,912冊
貸出用DVD・ビデオ	719本	719本

図書情報室利用状況

	平成28年度末	平成29年度末
利用登録者数	495人	184人
のべ利用者数	10,360人	2,952人
貸出冊数	25,164冊	6,562冊
DVD・ビデオ貸出数	595本	268本

予約数

	平成28年度末	平成29年度末
図書	504冊	18冊
雑誌	618冊	90冊
ビデオ	21本	3本
合計	1,143件	111件

リクエスト数

全リクエスト数	内、購入数
28件	4件

研修貸出

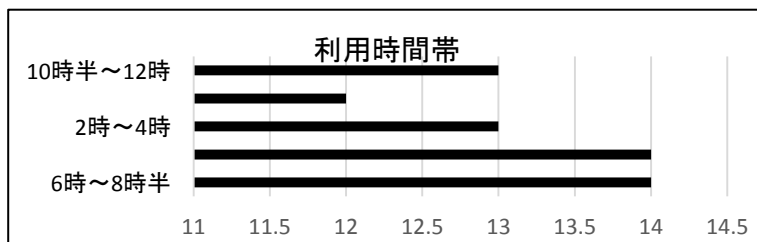
研修貸出件数	貸出タイトル数
2件	2タイトル

平成29年度 図書情報室利用者アンケート

回答数:59

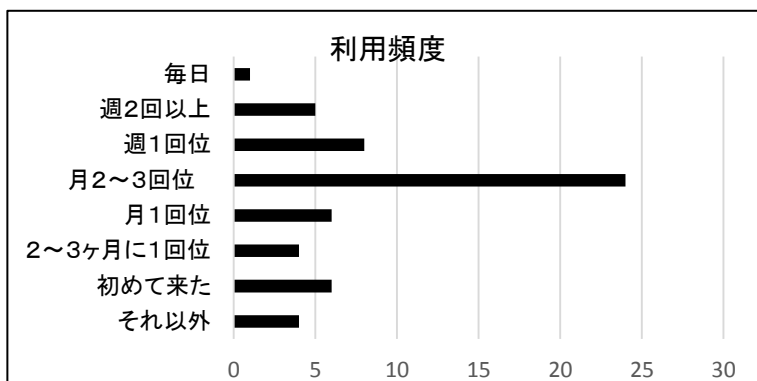
1 本日のご利用時間帯を教えてください。

10時半～12時	13
12時～2時	12
2時～4時	13
4時～6時	14
6時～8時半	14



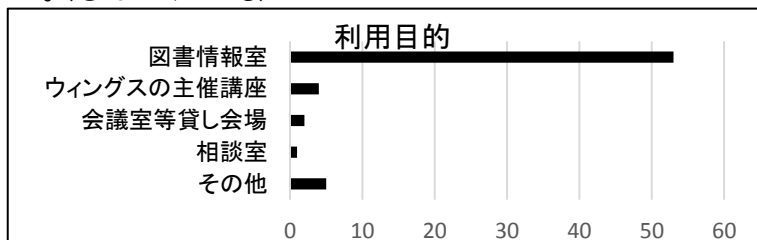
2 図書情報室にはどれ位の頻度で来られますか。

毎日	1
週2回以上	5
週1回位	8
月2～3回位	24
月1回位	6
2～3ヶ月に1回位	4
初めて来た	6
それ以外	4



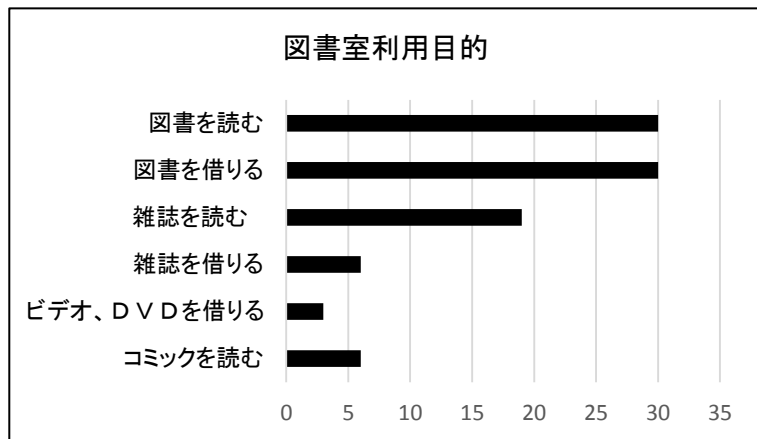
3 本日のウイングス京都のご利用の目的は何ですか。(○はいくつでも)

図書情報室	53
ウイングスの主催講座	4
会議室等貸し会場	2
相談室	1
その他	5



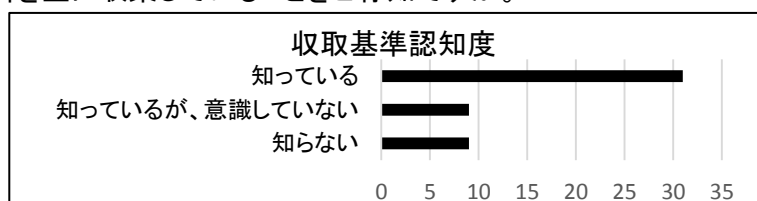
4 本日の図書情報室のご利用の目的は何ですか。(○はいくつでも)

図書を読む	30
図書を借りる	30
雑誌を読む	19
雑誌を借りる	6
ビデオ、DVDを借りる	3
コミックを読む	6



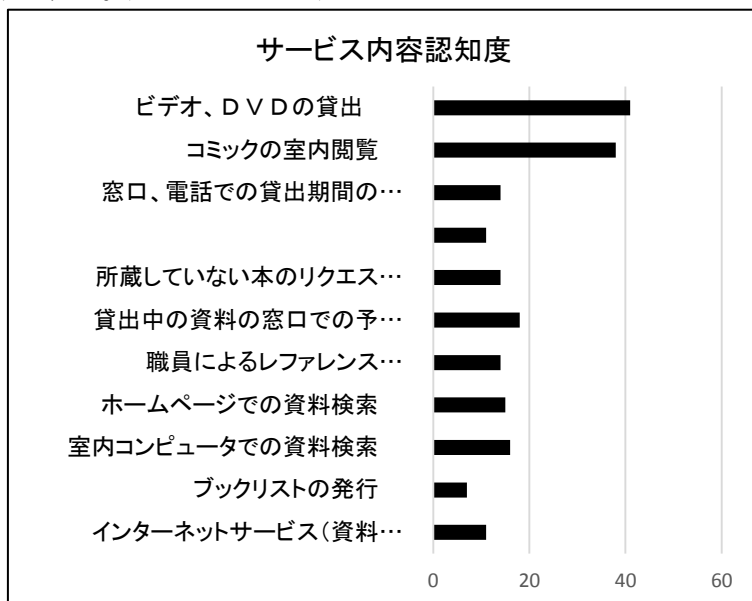
5 この図書情報室は、男女共同参画に関する資料を主に収集していることをご存知ですか。

知っている	31
知っているが、意識していない	9
知らない	9



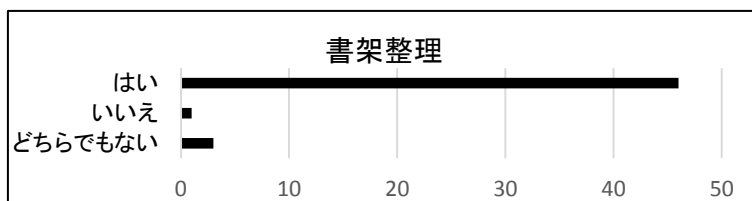
6 図書情報室のサービスで、知っているものはありますか。(〇はいくつでも)

ビデオ、DVDの貸出	41
コミックの室内閲覧	38
窓口、電話での貸出期間の延長	14
ミニコミ(市民グループ等が発行している冊子)の室内閲覧	11
所蔵していない本のリクエスト受付	14
貸出中の資料の窓口での予約受付	18
職員によるレファレンス(資料検索の相談)	14
ホームページでの資料検索	15
室内コンピュータでの資料検索	16
ブックリストの発行	7
インターネットサービス(資料予約、予約の削除、延長、貸出状況の確認、予約確保のメール連絡)	11



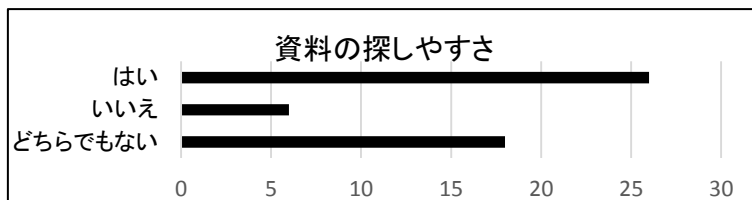
7 書架はきれいに整理されていますか。

はい	46
いいえ	1
どちらでもない	3



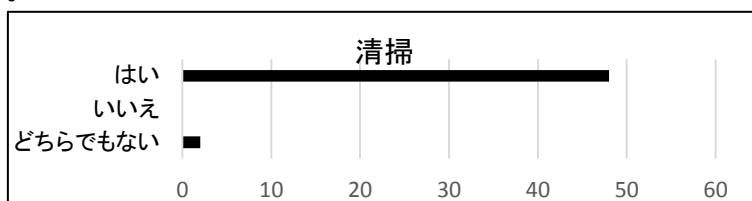
8 探している図書はすぐに見つかりますか。

はい	26
いいえ	6
どちらでもない	18



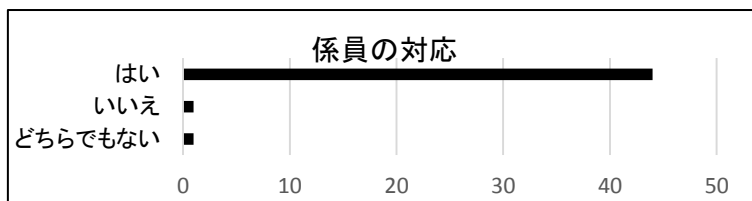
9 テーブルや書架はきれいに清掃されていますか。

はい	48
いいえ	0
どちらでもない	2



10 係員の対応はていねいですか。

はい	44
いいえ	1
どちらでもない	1



平成29年度「みんなで考える男女共同参画講座」年間利用数

<一般市民対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	1	23	2	21	0
2	第2四半期	1	9	2	7	0
3	第3四半期	1	29	3	26	0
4	第4四半期	1	30	6	24	0
		4	91	13	78	0

<企業対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	0	0	0	0	0
3	第3四半期	2	168	122	45	1
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		2	168	122	45	1

<学校対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	3	64	27	24	13
2	第2四半期	13	321	116	205	0
3	第3四半期	2	67	25	14	28
4	第4四半期	1	9	4	5	0
		19	461	172	248	41

<PTA対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	2	76	6	69	1
3	第3四半期	1	31	5	26	0
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		3	107	11	95	1

<京都市>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	2	15	12	3	0
2	第2四半期	0	0	0	0	0
3	第3四半期	4	250	173	11	66
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		6	265	185	14	66

<その他行政・団体対象>

		件数	出席	男	女	未回答
1	第1四半期	0	0	0	0	0
2	第2四半期	3	77	3	29	45
3	第3四半期	6	370	180	165	25
4	第4四半期	0	0	0	0	0
		9	447	183	194	70

平成29年度年間利用数	件数	出席	男	女	未回答
合計	43	1539	686	674	179

四半期ごとの利用数	件数	出席	男	女	未回答
第1四半期	6	102	41	48	13
第2四半期	19	483	127	310	46
第3四半期	16	915	508	287	120
第4四半期	2	39	10	29	0

学習相談

	対応時期	団体名	種別
1	4月	連合女性委員会(キャリア就業継続)	女性活躍推進
2	4月	西大路小学校 講師紹介	男女平等教育
3	4月	福西小学校	男女平等教育
4	4月	京都府大山崎町	防災
5	5月	京都府医師会	女性活躍推進
6	5月	京都府京丹波町	WLB
7	6月	京都府井手町	男女共同参画
8	6月	朱雀第二小学校	LGBT
9	6月	PTA連合会	男女平等教育
10	6月	洛水高等学校	LGBT
11	6月	桂高等学校	LGBT
12	7月	信用保証協会	WLB
13	7月	浄土宗 人権同和室	LGBT
14	7月	左京消防署	セクハラ
15	8月	上一乗寺区民会	防災
16	8月	養正小学校	男女平等教育
17	9月	防衛省人事教育局人事計画・補任課	WLB
18	9月	京北第二小学校	男女平等教育
19	9月	亀岡市人権啓発推進課	防災
20	9月	北消防署	男女共同参画
21	10月	醍醐消防分署	男女共同参画
22	10月	南丹教育局(南丹市、亀岡市、京丹波町連合体) 講師紹介	LGBT
23	10月	伏見区子どもはぐくみ局 講師紹介	性教育
24	10月	千葉県我孫子市 秘書広報課 男女共同参画推進室	防災
25	11月	上下水道局	男女共同参画
26	11月	宮津市	男女共同参画
27	11月	京都府民生児童委員協議会	男女共同参画
28	12月	京都橘女子大学	ジェンダー
29	12月	伏見区子どもはぐくみ局	防災
30	12月	宮津市	防災
31	12月	光華女子大学	男女共同参画
32	1月	朱雀第四小学校	男女共同参画
33	2月	神戸市消防局	防災
34	3月	おうよう電気	セクハラ
35	3月	白河総合支援学校	DV
36	3月	洛和会京都厚生学校	DV

運動実技講座・うた講座・朗読講座

●運動実技講座

楽しいフラダンス 月曜 昼 13:15~14:15 定員各 35 人

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ所属 高田 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/17 ~ 7/3	昼	12	34
秋期	9/ 4 ~ 12/4	昼	12	34
冬期	1/15 ~ 3/26	昼	10	33
合計			34	101

いきいきフラダンス 月曜 昼 15:00~16:00 定員各 35 人

講師：レイ・オフ・レナフラスタジオ代表 森井 レナ

レイ・オフ・レナフラスタジオ所属 高田 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/17 ~ 7/3	昼	12	24
秋期	9/ 4 ~ 12/4	昼	12	24
冬期	1/15 ~ 3/26	昼	10	23
合計			34	71

バランス・ヨガ 月曜 夜 19:00~20:15 定員各 35 人

講師：ヨガインストラクター 伊藤 加奈子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/17 ~ 7/31	夜	15	29 (0)
秋期	8/28 ~ 12/18	夜	15	35 (0)
冬期	1/15 ~ 3/26	夜	10	36 (0)
合計			40	100 (0)

骨盤ヨガ 金曜 昼 13:15~14:30 定員各 35 人

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Yuka

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ~ 7/28	昼	15	29 (0)
秋期	9/ 1 ~ 12/15	昼	15	24 (0)
冬期	1/19 ~ 3/23	昼	10	25 (0)
合計			40	78 (2)

ゆったりヨガ 金曜 昼 15:00~16:15 定員各 35 人

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Yuka

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/14 ~ 7/28	昼	15	29
秋期	9/ 1 ~ 12/15	昼	15	24
冬期	1/19 ~ 3/23	昼	10	24
合計			40	77

パワーヨガ（夜コース）木曜 夜 19：00～20：15 定員各 35 人

講師：ヨガスタジオ TAMISA インストラクター Saki

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/13 ～ 7/27	夜	15	32 (0)
秋期	8/31 ～ 12/14	夜	15	35 (0)
冬期	1/11 ～ 3/15	夜	10	33 (0)
合計			40	100 (0)

かんたんエアロ&ストレッチ 木曜 朝 10：00～11：30 定員各 35 人

講師：エアロビクスダンスインストラクター 酒井 祐子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（全て女性）
春期	4/13 ～ 7/27	朝	15	26
秋期	9/ 7 ～ 12/21	朝	15	30
冬期	1/18 ～ 3/22	朝	10	26
合計			40	82

ピラティス金曜 夜 Reset 19：00～20：15 定員各 35 人

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 藤井 良子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 7 ～ 7/21	夜	15	38 (3)
秋期	9/ 1 ～ 12/15	夜	15	37 (2)
冬期	1/12 ～ 3/16	夜	10	38 (2)
合計			40	113 (7)

ピラティス土曜 朝 Flow 10：00～11：15 定員各 35 人

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 池端 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/ 8 ～ 7/22	朝	15	38 (3)
秋期	8/26 ～ 12/ 9	朝	15	38 (3)
冬期	1/13 ～ 3/17	朝	10	38 (3)
合計			40	114 (9)

ピラティス月曜 朝 Flow 10：00～11：15 定員各 35 人

講師：ピラティススタジオ eQuality／STOTT PILATES 公認インストラクター 池端 美紀

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	5/15 ～ 7/24	朝	10	31 (0)
秋期	8/28 ～ 12/18	朝	15	34 (0)
冬期	1/15 ～ 3/26	朝	10	36 (0)
合計			35	101 (0)

気功 金曜 朝 10：00～11：30 定員各 35 人

講師：京都気功学院講師 矢野 知恵子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ～ 7/28	朝	15	32 (3)
秋期	9/ 1 ～ 12/15	朝	15	35 (5)
冬期	1/19 ～ 3/23	朝	10	34 (4)
合計			40	101 (12)

運動講座ビジター

	受講者数（うち男性）
春期	35（0）
秋期	60（1）
冬期	11（0）
合計	106（1）

●歌講座

楽しいコーラス 月曜 13：30～15：00 定員各 40 人

講師：声楽指導 玉木 悦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/10 ～ 7/31	昼	15	39（3）
秋期	8/28 ～ 12/18	昼	15	41（3）
冬期	1/15 ～ 3/26	昼	10	42（3）
合計			40	122（9）

歌う！ジャズ&ミュージカル 木曜 13：30～15：00 定員各 40 人

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/13 ～ 7/27	昼	15	33（3）
秋期	8/31 ～ 12/14	昼	15	31（3）
冬期	1/11 ～ 3/15	昼	10	34（3）
合計			40	98（9）

楽しい！ゴスペル&ポップス 木曜 15：30～17：00 定員各 40 人

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/13 ～ 7/27	昼	15	39（5）
秋期	8/31 ～ 12/14	昼	15	37（5）
冬期	1/11 ～ 3/15	昼	10	43（6）
合計			40	119（16）

心やわらぐ愛唱歌をうたう 金曜 13：30～15：00 定員各 40 人

講師：声楽トレーナー 安藤 邦子

	実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
春期	4/14 ～ 7/28	昼	15	40（1）
秋期	9/ 1 ～ 12/15	昼	15	43（3）
冬期	1/12 ～ 3/16	昼	10	44（4）
合計			40	127（8）

歌講座ビジター

	受講者数（うち男性）
春期	26（8）
秋期	7（0）
冬期	6（0）
合計	39（8）

●歌声喫茶

講師：リーダー 島田 静雄

歌声喫茶 金曜 18：30～20：30 定員各 50 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
5/19	夜	1	62（12）
6/16	夜	1	65（11）
8/18	夜	1	62（16）
9/15	夜	1	70（10）
11/17	夜	1	64（14）
12/15	夜	1	59（10）
1/19	夜	1	63（13）
3/16	夜	1	64（16）
合計		8	509（102）

歌声喫茶 拡大版！ 土曜 14：00～16：00 定員各 200 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
4/ 8	昼	1	200（18）
7/ 1	昼	1	227（21）
10/7	昼	1	194（12）
2/ 3	昼	1	179（17）
合計		4	800（68）

歌声喫茶 フォーク & ポップス版 金曜 18：30～20：30 定員各 50 人

実施日	時間帯	回数	受講者数（うち男性）
4/21	夜	1	58（14）
7/21	夜	1	63（13）
10/20	夜	1	63（13）
2/16	夜	1	45（16）
合計		4	229（56）

●朗読講座

リフレッシュ朗読！講座 月曜 13：30～15：30 定員 20 人

講師：朗読指導者・ボイストレーナー 栗山かおり

	実施日	時間帯	回数	受講者数（すべて女性）
前期	4/10 ～ 7/24	昼	10	13
冬期	9/11 ～ 3/ 5	朝	12	11
合計			22	24

保育事業

全体

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	341 回	588 人	784 人
他団体	5 回	25 人	18 人
合計	346 回	613 人	802 人

講座保育

	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	295 回	540 人	707 人
他団体	5 回	25 人	18 人
合計	300 回	565 人	725 人

一時保育

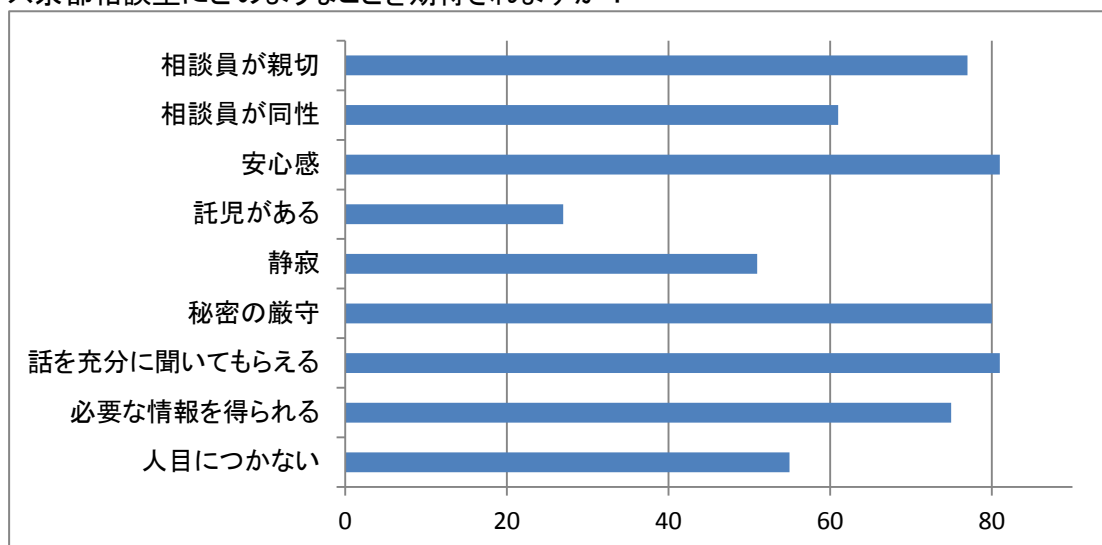
	保育実施回数	子どもの人数	保育者の人数
マザーグース	46 回 (内、相談保育 31 回)	48 人	77 人

ふれあいひろば

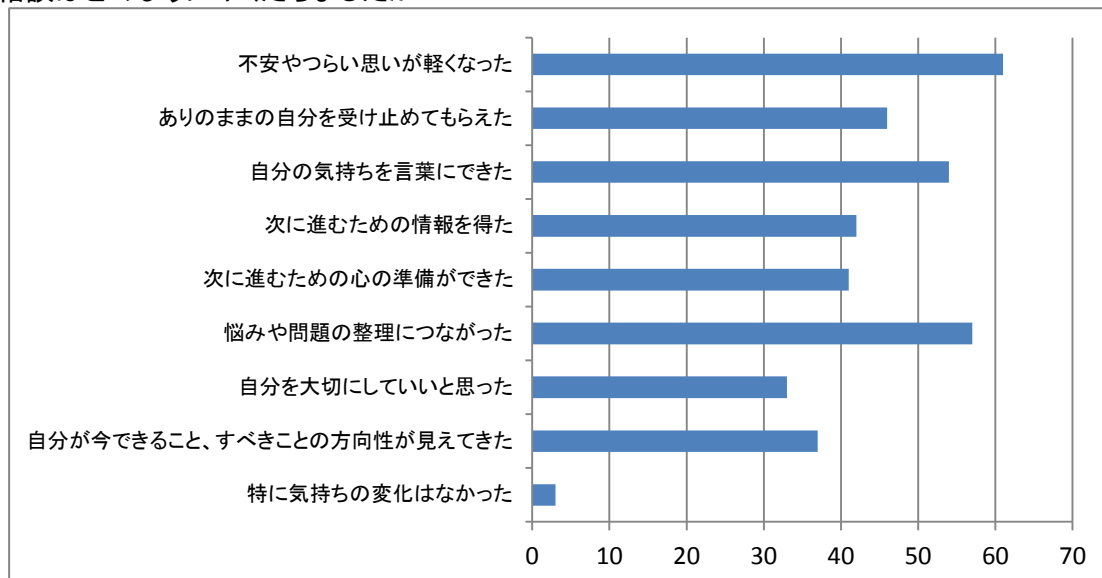
	実施回数	参加者数	
		大人的人数	子どもの人数
マザーグース	12 回	148 人	148 人

平成29年度 相談室利用者アンケート

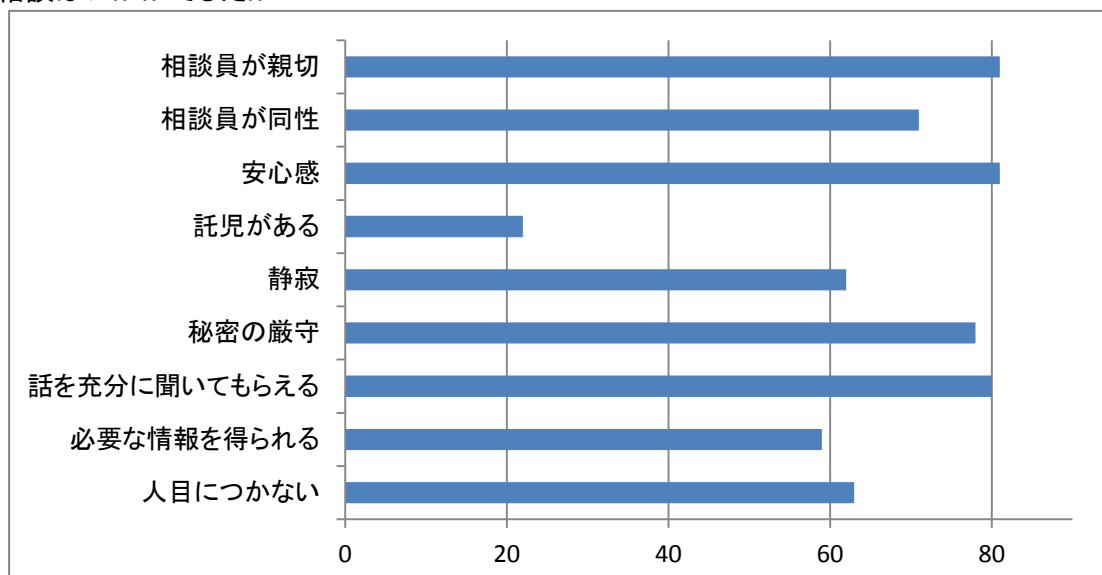
1.ウイングス京都相談室にどのようなことを期待されますか？



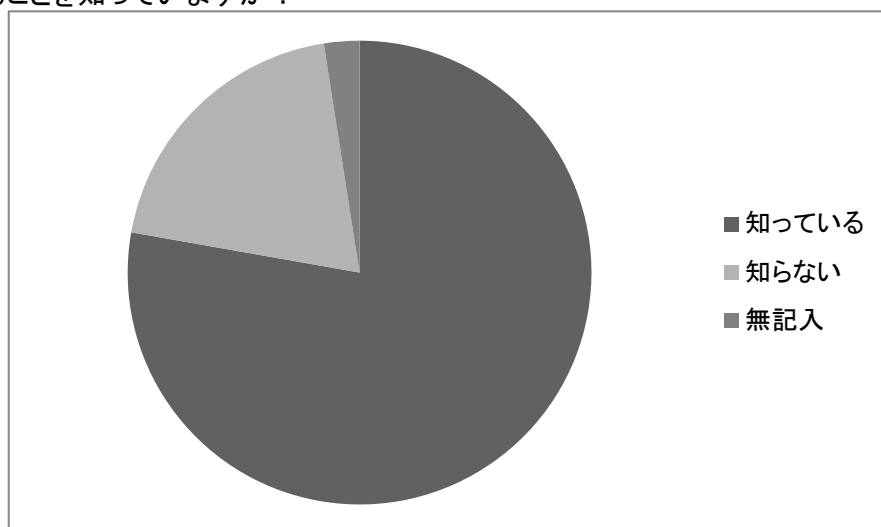
2.今日の相談はどのようにやくだちましたか？



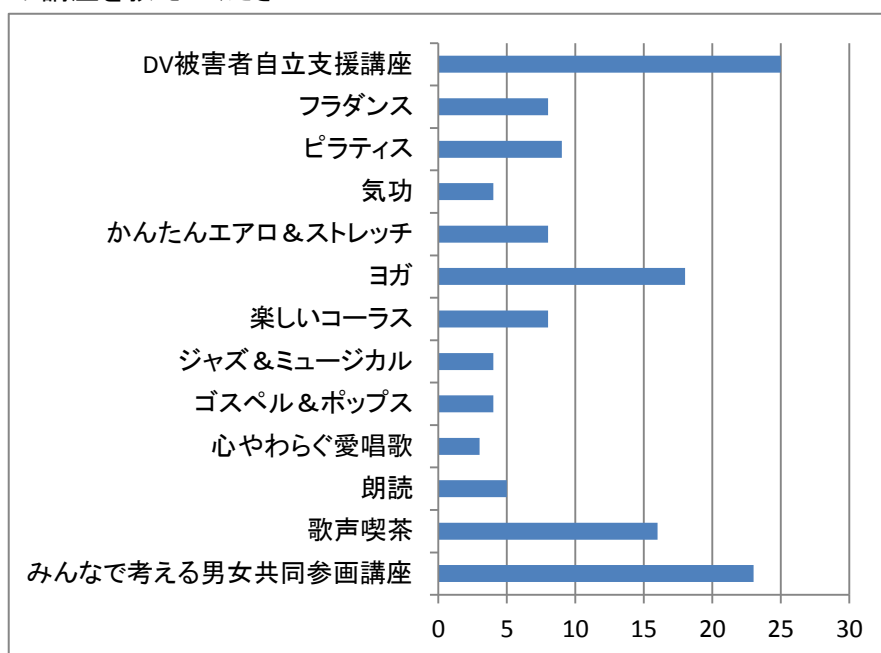
3.今日の相談はいかがでしたか



4.図書情報室があることを知っていますか？



5.知っているセミナーや講座を教えてください



関連機関連携/苦情・要望等処理制度の受付

ア 女性のための相談ネットワーク会議

実施日	テーマ	参加機関／人数
7月11日	講義「女性の就労自立支援サポートについて」 講師：高橋尚子（一般社団法人京都自立就労サポートセンター 主任）	21機関/33名
2月13日	事例検討会・構成事例によるグループワーク「性暴力被害者へのカウンセラーの法的支援について～性暴力裁判と『もう一つの物語』を使って～」・発表・スーパーバイズ・質疑応答/ スーパーバイザー：井上摩耶子（ウィメンズカウンセリング京都代表）	17機関/23名

イ 配偶者からの暴力に関するネットワーク京都会議実務者会議

7月24日	(1) 実務者会議(各専門部会)について (2)DVネットワーク京都会議(主催)事業の実施について (3)平成29年度京都府・市事業について (4)DV対策に係る関係機関・団体の取組(報告)について (5)意見交換等	30機関/35名
8月28日	(1)【平成29年度作成】相談機関における連携に関する情報「相談機関における連携に関する情報」の変更等について (2)提案議題 ア「住民基本台帳の閲覧制限について」 イ「DV相談の最近の傾向について」 (3)その他 情報交換	17機関/22名

ウ 京都府犯罪被害者支援連絡協議会 性犯罪被害者対策研究分科会

5月13日	事務局の取組状況／発表「性犯罪被害者支援について」／ディスカッション「性犯罪被害者支援における他機関連携について」／質疑応答	17機関/23名 警察側12名
2月23日	事務局の取組状況／発表「性犯罪被害者支援について」／発表「各参画機関の施策や取組状況」／ニューズレターについて／質疑応答	13機関/15名 警察側10名

エ 府民相談相互ネットワーク会議

6月6日	広報応接課長挨拶／広聴・相談担当補佐説明／ネットワーク機関・団体の業務内容等説明／質疑応答	18機関/22名 警察側28名
------	---	--------------------

オ ストーカー事案再発防止研究会

5月22日	議題(1)ストーカー事案再発防止研究会の中間報告について (2)京都府ストーカー総合対策センター(仮称)設置構想について (4)質疑	15機関/24名
9月28日	議題(1)京都ストーカー相談支援センターの設置に向けた進捗状況について (2)ストーカー加害者のカウンセリングの実施について (3)ストーカー事案再発防止研究会の最終報告書の公表について (4)ストーカー対策シンポジウムの開催について (5)ストーカー相談研修会の開催について (6)質疑	15機関/20名
11月13日	ストーカー事案再発防止公表式 議題(1)ストーカー事案再発防止研究会の研究結果報告 (2) 京都ストーカー相談支援センターの開設について (3)質疑	15機関/21名

カ 京都市男女共同参画苦情・要望処理制度の受付

苦情項目	相談 (相談室の対応で終了したもの)	申出 (問合せ・相談後 申出書が提出されたもの)
性別による人権侵害と認められる行為に対する苦情	0	1
男女共同参画に関する施策の苦情	0	0
男女共同参画に影響を与える施策に関する苦情	0	0
問い合わせ	2	0
その他	0	0
計	2	1

平成 29 年度 共催・後援事業

共催事業

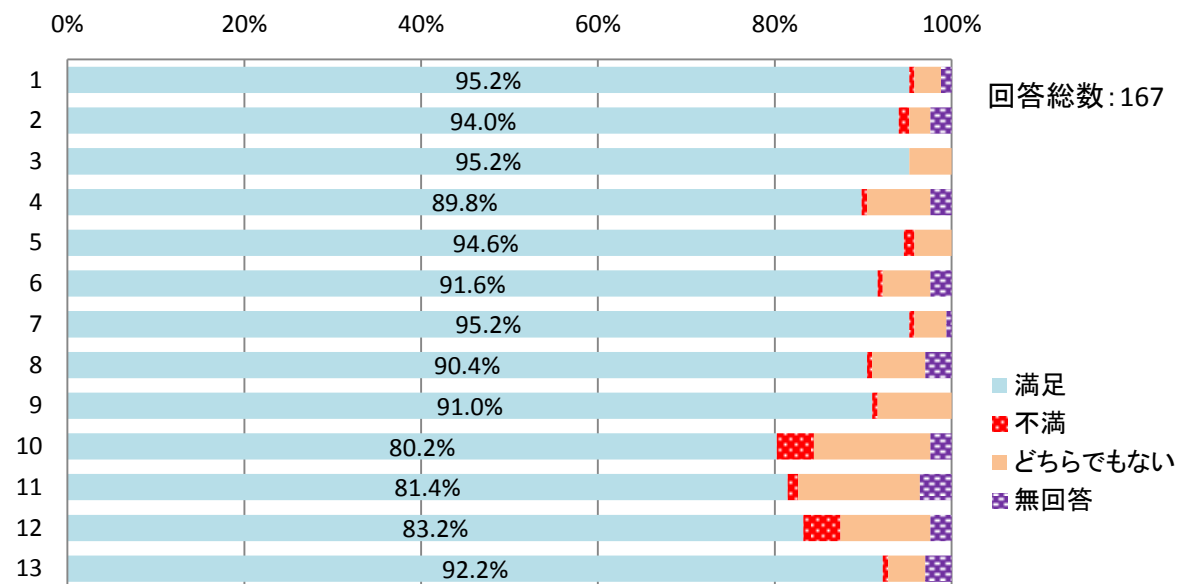
	団体名	テーマ	実施日	参加者数 (のべ)
1	キャンパス・セクシュアル・ハラスメント 全国ネットワーク	キャンパス・セクシュアル・ハラスメント 全国ネットワーク 第 23 回全国集会	8/19(土) 8/20(日)	114 名
2	京都アート フリーマーケット 実行委員会	京都アートフリーマーケット 2017 秋	10/7(土) ～9(月・祝)	－
3	ピンクリボン京都 実行委員会	ピンクリボン京都 ピンクリボンセミナー	10/14(土)	125 名
4	がんと楽しくお付き合い 事務局	第3回がんと楽しくお付き合い in Kyoto	10/14(土)	84 名
5	佛画教室	ピンクリボン運動賛同 がん患者・家族・応援者の作品展	10/17(火) ～24(火)	－
6	公益財団法人京都市 ユースサービス協会	第3回子ども・若者ケアラーをテーマにした 事例検討会 ～高校生ケアラー実態調査報告～	11/11(土)	30 名
7	株式会社ウィメンズ カウンセリング京都	ウィメンズカウンセリング京都公開講座 『2010年代 フェミニズム時代の再来か！～ アメリカのムーブメントを知る。さて、日本では？』	11/26(日)	19 名
8	パープル・ウィング	おんなたちのカフェ	1/20(土)	6 名
9	NPOびーらぶ京都	受けそこなった大人のための 思春期講座	2/4(日)	42 名
10	京都アート フリーマーケット 実行委員会	京都アートフリーマーケット 2018 春	3/18(土)～ 20(月・祝)	－

後援事業…該当なし

平成29年度「窓口サービス評価・実践制度」の実施結果について

<アンケート項目と評価結果>

- 1 あいさつはきちんとできていましたか。
- 2 言葉づかいはていねいでしたか。
- 3 服装や頭髪などは清潔感がありましたか。
- 4 服装などは業務にふさわしいものでしたか。
- 5 笑顔など、表情は感じがよかったですか。
- 6 姿勢や態度は、誠実さが感じられましたか。
- 7 説明は親切で、ていねいでしたか。
- 8 説明は的確でわかりやすかったですか。
- 9 整理、整頓は行き届いていましたか。
- 10 案内表示は分かりやすかったですか。
- 11 職員からの声掛けはできていましたか。
- 12 待ち時間はいかがでしたか。
- 13 雰囲気はいかがでしたか。



<自由記載欄の意見等>

- ・会議室使用の際、使用許可書がなくても、ネットやスマホ上でできると便利。
- ・使用料の支払いを窓口だけでなく振込もできるようにして欲しい。
- ・使用料の支払い時間を延長して欲しい。
- ・ハキハキとした言葉を使って欲しい。
- ・愛想の悪い人がいる。
- ・対応が事務的。
- ・館内が分かりにくい。

中京区民ふれあいまつり2017 アンケート集計結果

実施日： 2017年10月29日

回収数： 70 枚

性別

女	男
64.3%	28.6%

年代

～20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才代～
0.0%	11.4%	14.3%	11.4%	24.3%	38.6%

1 京都市男女共同参画センター「ウイングス京都」をご存知ですか？

知っている	知らない
77.9%	22.1%

2 何でお知りになりましたか？（複数回答可）

ちらし	HP	facebook	催事・講座の会場	知人・友人・家族	市民しんぶん
6.8%	0.0%	0.0%	21.9%	8.2%	23.3%
近くを通った	地下鉄	広報板	道路標識	その他	
17.8%	1.4%	12.3%	0.0%	8.2%	

3 ウイングス京都では、会議室やスポーツルームの貸出を行っています。ご存知でしたか？

利用したことがある	知っているが利用したことはない	いいえ
25.4%	47.8%	26.9%

4 ウイングス京都では、たくさんの講座やイベントを行っています。ご存知でしたか？

利用したことがある	知っているが利用したことはない	いいえ
40.3%	37.3%	22.4%

5 ウイングス京都では、図書情報室で図書や雑誌、DVDの貸出、コミックの閲覧などを行っています。ご存知でしたか？

利用したことがある	知っているが利用したことはない	いいえ
19.4%	44.8%	35.8%

6 ウイングス京都では、さまざまな相談を受けています。ご存知でしたか？

利用したことがある	知っているが利用したことはない	いいえ
3.0%	55.2%	41.8%

7 「みんなで考える男女共同参画講座」で、興味のあるテーマは？

男女共同参画とは	男女平等教育	子育て世代の男女共同参画	DVを知る・考える	セクシュアル・ハラスメント	働くあなたのワーク・ライフ・バランス	防災と男女共同参画	LGBTってなに？
15.4%	11.5%	16.7%	6.4%	2.6%	21.8%	19.2%	6.4%

平成29年度 京都市男女共同参画センター利用状況

【日数使用率】※日数使用率は区分使用(午前・午後・夜間)のうち、一回でも利用があれば100と計上する。

(単位: %)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	施設別平均
開所日数(日)		26	26	26	27	26	26	27	25	24	24	24	27	
イベントホール		42.3	38.5	57.7	48.1	50.0	38.5	63.0	68.0	66.7	50.0	54.2	70.4	54.0
スポーツ ルーム	西	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
	東	96.2	96.2	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	100.0	98.7
セミナー室	A	88.5	80.8	100.0	85.2	69.2	88.5	88.9	88.0	83.3	87.5	91.7	92.6	87.0
	B	88.5	76.9	88.5	85.2	61.5	84.6	81.5	88.0	75.0	83.3	91.7	85.2	82.5
会 議 室	1	88.5	96.2	92.3	77.8	69.2	92.3	92.6	96.0	91.7	91.7	91.7	96.3	89.7
	2	92.3	88.5	100.0	88.9	73.1	100.0	88.9	100.0	87.5	87.5	100.0	96.3	91.9
	3	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
	4	100.0	96.2	100.0	96.3	96.2	100.0	96.3	100.0	100.0	95.8	100.0	96.3	98.1
	5	100.0	92.3	100.0	92.6	100.0	100.0	96.3	96.0	100.0	95.8	100.0	100.0	97.8
	6	96.2	92.3	100.0	92.6	96.2	100.0	96.3	100.0	95.8	100.0	100.0	100.0	97.5
	7	100.0	96.2	100.0	96.3	96.2	100.0	96.3	100.0	95.8	87.5	100.0	100.0	97.4
	8	96.2	100.0	100.0	100.0	92.3	100.0	92.6	100.0	95.8	95.8	100.0	100.0	97.7
	9	96.2	88.5	100.0	92.6	84.6	100.0	96.3	96.0	100.0	87.5	100.0	96.3	94.8
	10	100.0	88.5	100.0	96.3	84.6	88.5	92.6	96.0	95.8	91.7	100.0	100.0	94.5
	11	80.8	84.6	88.5	96.3	80.8	92.3	88.9	96.0	100.0	91.7	95.8	100.0	91.3
和 室	A	53.8	61.5	61.5	55.6	53.8	69.2	66.7	56.0	70.8	70.8	62.5	59.3	61.8
	B	69.2	61.5	65.4	59.3	57.7	69.2	59.3	64.0	75.0	79.2	70.8	70.4	66.8
ビデオシアター		69.2	73.1	96.2	81.5	57.7	76.9	81.5	80.0	75.0	66.7	83.3	85.2	77.2
音 楽 室		92.3	88.5	100.0	96.3	84.6	100.0	100.0	100.0	95.8	91.7	95.8	100.0	95.4
調理コーナー		72.0	57.7	73.1	55.6	61.5	88.5	66.7	80.0	83.3	50.0	70.8	63.0	68.5
フィットネスルーム		88.5	100.0	100.0	96.3	73.1	96.2	92.6	96.0	83.3	91.7	100.0	92.6	92.5
ギャラリースペース		-	-	-	-	-	-	14.8	76.0	75.0	20.8	100.0	85.2	62.0
月別平均(%)		86.9	84.3	92.0	86.0	78.9	90.2	84.9	90.3	88.9	83.2	91.7	90.8	86.8
入館者数(人)		39,620	36,814	42,352	40,401	34,481	39,322	42,020	36,185	33,675	32,387	34,825	42,928	37,918
1日平均(人)		1,523	1,416	1,629	1,496	1,326	1,512	1,556	1,447	1,403	1,349	1,451	1,590	1,475
施設見学件数		1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0

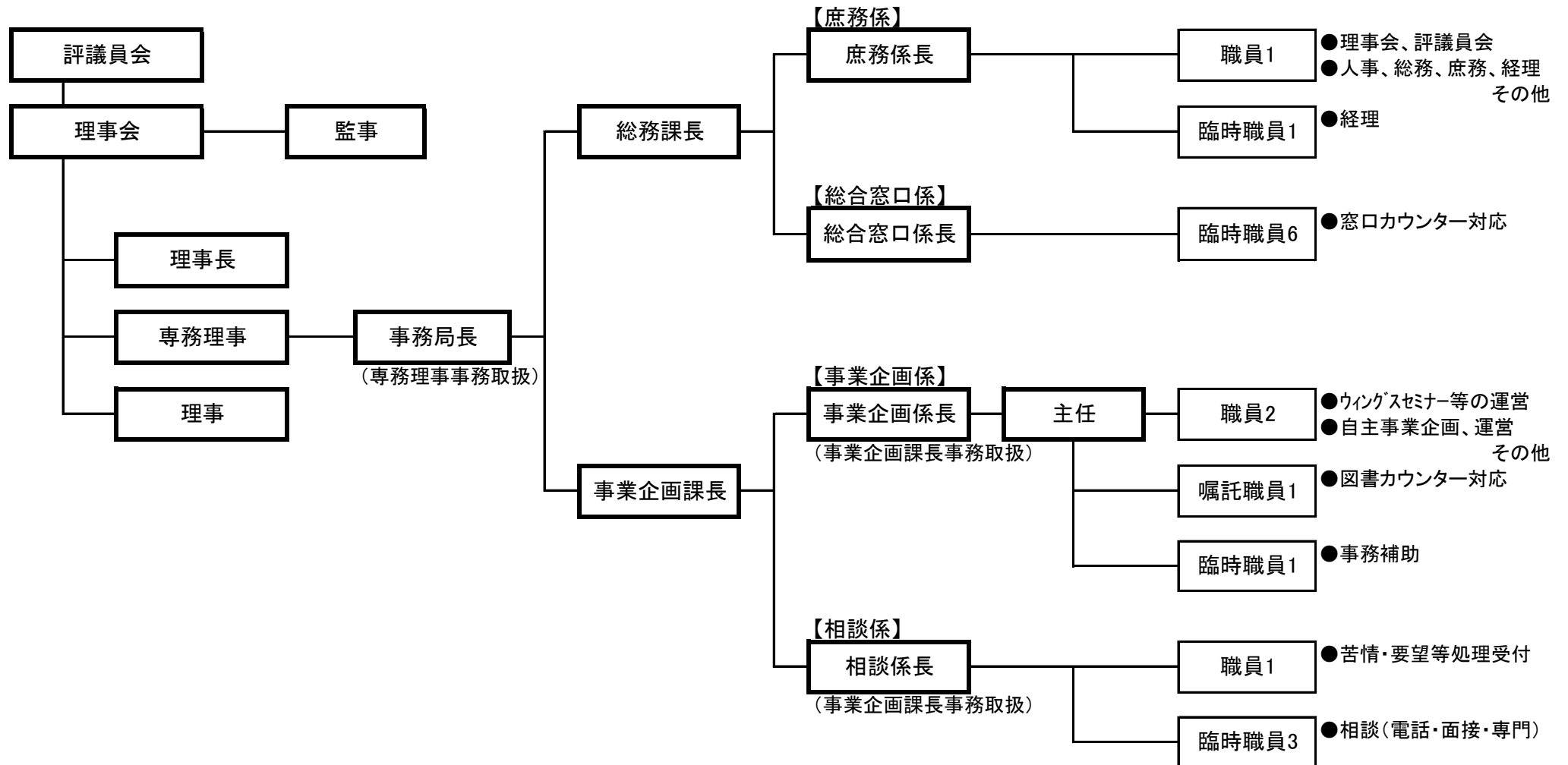
平成29年度 京都市男女共同参画センター利用状況(時間帯別)

(単位: %)

	日数使用率※	区分使用率			
		午前	午後	夜間	平均
イベントホール	54.0	40.2	48.1	17.4	35.2
スポーツルーム西	99.7	95.8	85.4	94.2	91.8
スポーツルーム東	98.7	90.6	59.2	90.9	80.3
セミナー室 A	87.0	48.1	70.4	48.5	55.7
セミナー室 B	82.5	48.3	70.9	43.0	54.0
会議室 1	89.7	54.3	85.7	49.9	63.3
会議室 2	91.9	51.9	86.7	47.9	62.2
会議室 3	99.7	92.8	97.7	91.2	93.9
会議室 4	98.1	87.1	95.5	84.7	89.1
会議室 5	97.8	84.1	96.5	78.1	86.2
会議室 6	97.5	73.8	95.5	81.3	83.5
会議室 7	97.4	83.8	93.6	84.1	87.1
会議室 8	97.7	78.6	94.4	80.8	84.6
会議室 9	94.8	70.4	87.0	79.4	78.9
会議室 10	94.5	76.3	89.1	78.0	81.1
会議室 11	91.3	61.8	83.3	59.1	68.1
和室 A	61.8	24.4	53.6	28.7	35.6
和室 B	66.8	31.0	59.8	25.1	38.6
ビデオシアター	77.2	37.2	70.8	23.1	43.7
音楽室	95.4	71.5	82.5	31.0	61.7
調理コーナー	68.5	40.4	61.9	13.6	38.6
フィットネスルーム	92.5	81.8	80.9	76.6	79.8
全室平均使用率	87.9	64.7	79.5	59.4	67.9
入館者総数	455,010 人(一日平均 1,475 人)				
年間開所日数	308 日				

※ギャラリースペースについては、使用区分が他と異なるため掲載していない。

組織体制(平成30年3月現在)



平成29年度研修一覧

●総務関係

NO	研修内容	日 時	人数
1	外郭団体におけるコンプライアンス推進対策会議	11月21日	1
2	外郭団体講習会「経営基盤強化のために」	11月21日	1
3	全国女性会館協議会 第61回全国大会in福島	12月2～3日	1
4	政令指定都市男女共同参画センター意見交換会	2月24日	1
5	みんなで考える男女共同参画講座(臨時職員研修)	2月24日	2

●相談関係

NO	研修内容	日 時	人数
1	第1回女性のための相談ネットワーク会議「女性の就労自立支援サポートについて」	7月11日	2
2	第2回女性のための相談ネットワーク会議「性暴力被害者へのカウンセラーの法的支援について～性暴力裁判と『もう一つの物語』を使って」	2月13日	1
3	一般相談員の事例研究(スーパービジョン)	5月30日 ～3月20日(10回)	10
4	スーパーバイザーによる研修「性暴力」	6月20日	5
5	第1回配偶者からの暴力相談ネットワーク京都会議実務者会議「DV対策に関わる関係機関・団体の取組」	7月24日	1
6	第2回配偶者からの暴力相談ネットワーク京都会議実務者会議「住民基本台帳の閲覧制限について／DV相談の最近の傾向について」	8月28日	1
7	京都府犯罪被害者支援連絡協議会性犯罪被害者対策研究分科会	5月13日	1
8	京都府犯罪被害者支援連絡協議会性犯罪被害者対策研究分科会	2月23日	1
9	府民相談相互ネットワーク会議「警察署広報・相談担当課説明・ネットワーク機関・団体の業務内容等説明」	6月6日	1
10	ストーカー事案再発防止研究会	5月22日 ～11月13日(3回)	1
11	第23回全国集会in京都「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク」分科会②「大学における性的マイノリティの人権保障」	9月9日	1
12	第23回全国集会in京都「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク」シンポジウム「学生の性暴力と大学の責任」	9月9日	1
13	「ストーカー事案再発防止シンポジウム」～支援のあり方について考える	10月21日	3
14	専門相談連絡会議「男性相談員研修～講義『男性のための相談・DV電話相談～男性相談員とともに考えるための研修』①／男性相談より事例検討①」中村正	1月6日	7
15	専門相談連絡会議「男性相談員研修～講義『男性のための相談・DV電話相談～男性相談員とともに考えるための研修』②／男性相談より事例検討②」中村正	1月20日	8
16	専門相談連絡会議「男性相談員研修～事例検討「男性のための相談・女性のための相談」より、各1ケースを題材に、男女共同参画センターにおける男性相談のあり方を考える	3月17日	8
17	インターンシップ(相談員)	8月22日 ～9月19日(全7回)	受入れ 1